Panasonic DVD/CDプレーヤー DVD-XP30/DVD-XV10 取扱説明書

# Panasonic

DVD/CDプレーヤー

# 取扱説明書

# DVD-XP30
品番 **DVD-XV10**

**このたびは、DVD/CDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。**

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■本書内の本体及びリモコンのイラストは、特に記載がない限り、DVD-XV10の例です。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

**DVD ビデオのリージョン番号**

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号のことです。本機の番号は**「2」**です。**「2」**（または**「2」**を含むもの）と**「ALL」**が表示されたディスクの再生が可能です。
ディスクのジャケットもご参照ください。

例）2 ALL 1 2 4 など

保証書別添付　上手に使って上手に節電

RQT6217-S

# ディスクについて

## 再生できるディスク

| 名称 | ロゴマーク | 本書内マーク |
|---|---|---|
| DVD ビデオ | DVD VIDEO | DVD |
| DVD-R | DVD R R4.7 | DVD |
| ビデオCD | COMPACT disc DIGITAL VIDEO | VCD |
| 音楽CD | COMPACT disc DIGITAL AUDIO | CD |

## 再生できないディスク

- **フォトCD**
- リージョン番号**「2」「ALL」以外**のDVD
- PAL方式で記録されたDVD／ビデオCD
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVD-Audio
- +RW
- DVD-RW
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- CVD
- VSD
- SVCD
- SACD　など

### ■ DVD-Rディスクについて

当社製DVD ビデオレコーダーで録画し、ファイナライズ※した当社製DVD-R は「DVD ビデオ」として再生できます。ただし、使用するディスクや記録状態により、再生できない場合があります。

### ■ CD-R/CD-RWディスクについて

本機は、CD-DAフォーマットまたはビデオCDフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズ※された音楽用CD-RとCD-RW再生に対応しています。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

※ 再生対応機器で再生できるよう処理すること

### MP3の再生について

基本的な操作はCDと同じです。

本書では、MP3でのみ可能なもの、または操作方法が異なるものについて MP3 のマークを表示しています。

- 静止画データの入ったMP3ディスクを再生すると、曲が再生されるまでに時間がかかることがあります。その間の再生経過時間は表示されません。曲の再生が始まっても正確に時間が表示されないことがあります。
- 本機は、ID3タグには対応していません。

DVD、ビデオCDのなかには、ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しないことがあります。ディスクのジャケットなどもご参照ください。

なお、表示窓に経過時間が表示されないディスクや、メニュー画面を持ったビデオCDの場合、機能が働かない場合があります。

## ジャケット上のマークについて

**<画面サイズ（横：縦）>**

4:3　標準（4：3）サイズ

LB　レターボックス
4：3で上下に黒帯が入った画面

16:9 LB　16：9のワイドサイズ
標準（4：3）サイズのテレビではレターボックスで再生

16:9 PS　16：9のワイドサイズ
標準（4：3）サイズのテレビではパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生

**<記録されている音声の種類>**

DOLBY DIGITAL　ドルビーデジタル
本機では、このディスクを2チャンネルの音声で楽しめます。

DIGITAL dts SURROUND　DTSデジタルサラウンド
DTSデコーダーを内蔵する機器（別売）と接続すると、DTSの音声を楽しめます。

**<その他>**イラストは例です。

2　音声数

2　字幕数

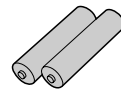
3　アングル数

# 付属品のご確認

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。
かっこ内は買い替え時の品番を表します。

**お願い**

付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。

- □ **リモコン（1個）**【N2QAJB000035】
- □ **リモコン用乾電池（2本）**
- □ **クリーニングクロス（1枚）**【RFE0088】

- □ **音声／映像コード（1本）**【VJA0788-D】

- □ **電源コード（1本）**【VJA0536】

# もくじ

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

**■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

| | |
|---|---|
|  **警告** | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
|  | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

**■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**（下記は絵表示の一例です。）

| | |
|---|---|
|  | この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |
|  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
|  | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

## ⚠ 警告

### 電源コードについて

**電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない**

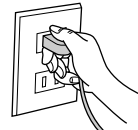
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ちまっすぐぬいてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

**ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**

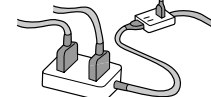
ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

**電源プラグは根元まで確実に差し込む**

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

**電源プラグのほこり等は定期的にとる**

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

**コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない**

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

### もし異常が起こったら

**異常があったときは電源プラグを抜く**

電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

### ご使用について

**機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない**

- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

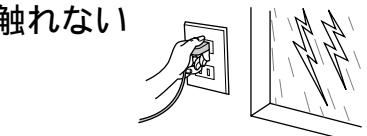
**分解、改造をしない**

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

### 雷について

**雷が鳴ったら、機器や電源プラグに触れない**

接触禁止

- 感電の恐れがあります。

# ⚠注意

## 設置・接続について

### 不安定な場所に設置しない

- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **高い場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**
- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

### 異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

### 油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

## ご使用について

### コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

### ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する

- 閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

## 乾電池について

### 電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

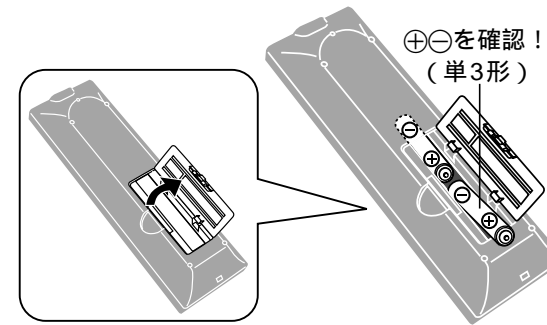
### 電池は誤った使いかたをしない

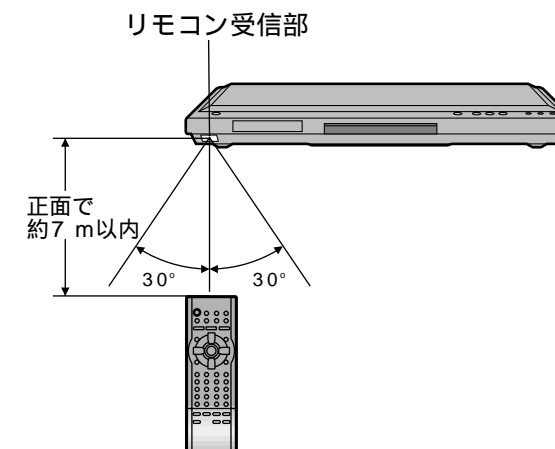
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使用しない**
- **乾電池の代用として充電式電池は使用しない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

# リモコン

## 乾電池（付属）を入れる

⊕⊖を確認！
（単3形）

⊖側に押しながら入れる

## リモコンの使用範囲

**お願い**

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 他の機器のリモコンと同時に使わない。
- 受信部とリモコン先端のほこりに注意する。

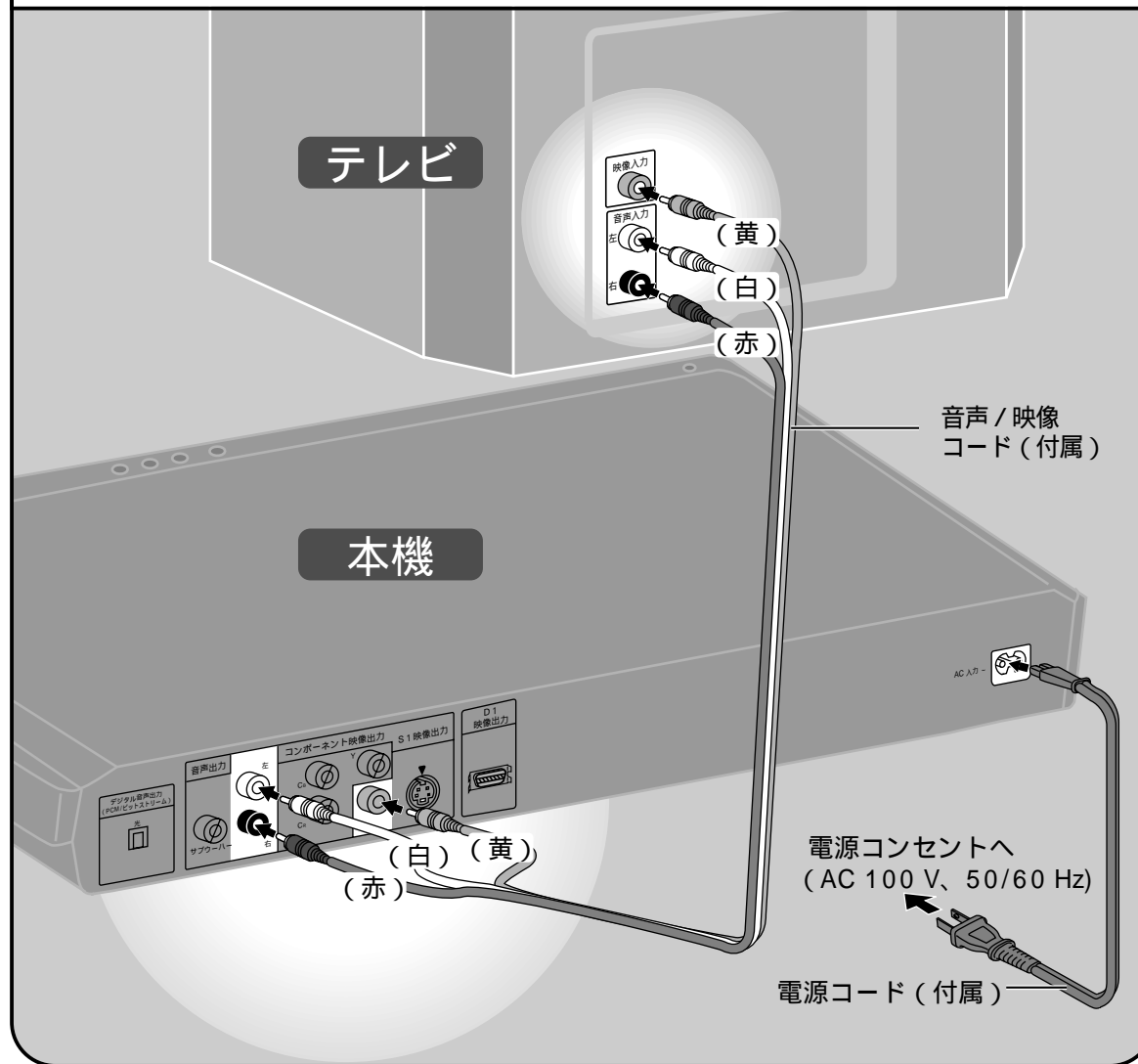
**本体をラックに入れて使用するときは**

ガラス扉の厚さや色などによって、使用範囲が短くなることがあります。

準備 2 3

# テレビと接続する

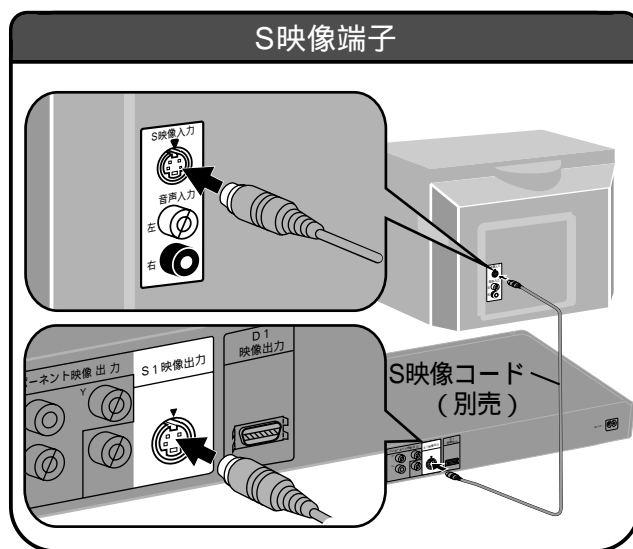
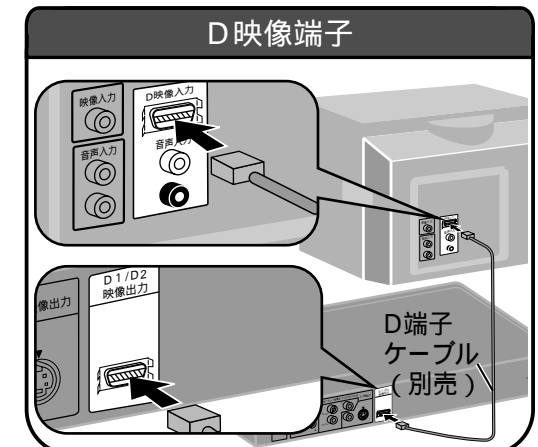
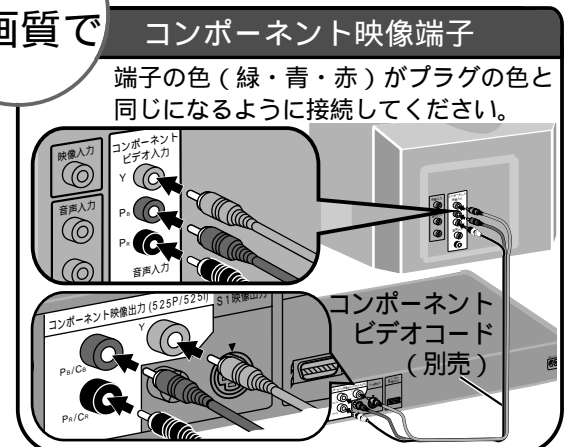
別売品については30ページをご参照ください。

**お願い**
- 本機とテレビの電源を切ってください。またテレビの説明書もご参照ください。
- 本機をアンプなど高温になる機器の上に直接置かないでください。
- **本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。**
  AVアンプなどと接続する場合は、その説明書に従ってください。

**高画質で**
**楽しむには**

**お願い**

**画面が乱れたり映らないことがありますので、以下の端子には接続しないでください。**
- DVDに対応していないハイビジョン方式専用のコンポーネントビデオ入力端子
- DVDのマクロビジョン社のコピーガードシステムに対応していないAVセレクターのビデオ入力端子やプログレッシブテレビの525p映像入力端子
- ビデオテープレコーダーのビデオ入力端子

**迫力のある音声で**
**楽しむには**

デコーダー内蔵アンプとデジタル接続すると、ドルビーデジタルやDTSのサラウンドサウンドを楽しむことができます。**ただし、96 kHzの高音質を楽しみたいときは、アナログ接続することをおすすめします。デジタル接続すると、著作権保護のかかったディスクでは48 kHzに変換しないと音声がでません。**

## さらに高画質で

**DVD-XP30のみ**：下記の2種類の端子から**プログレッシブ出力**することができます。（プログレッシブ出力への切り換え☞9ページ／「対応テレビ一覧表」☞23ページ）

### S映像端子

### コンポーネント映像端子

● 端子の色（緑・青・赤）がプラグの色と同じになるように接続してください。

### D映像端子

● テレビのスピーカーで音声を聞く場合は、各端子専用の音声入力端子に音声／映像コードを接続してください。

### デジタルアンプと接続（デジタル接続）

・AVアンプ（デコーダー内蔵）
・ミニコンポ
・デコーダー ＋ AVアンプ

**光デジタルケーブル（別売）**

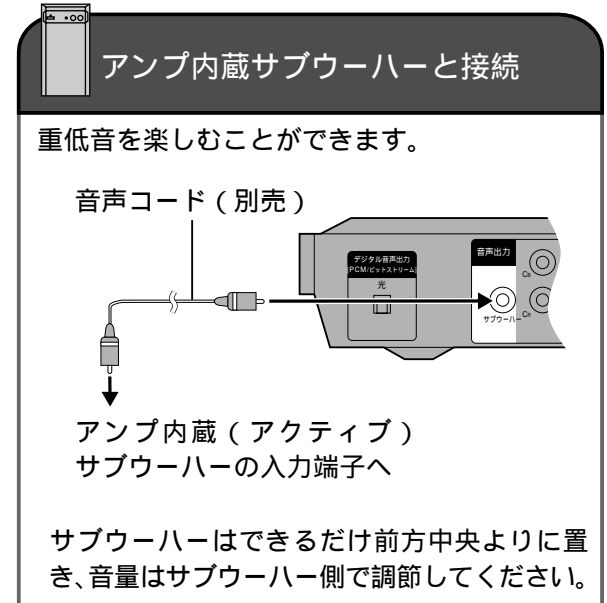
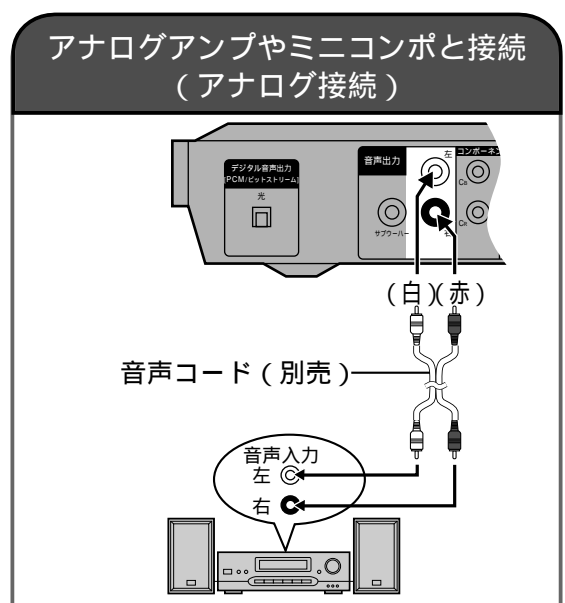
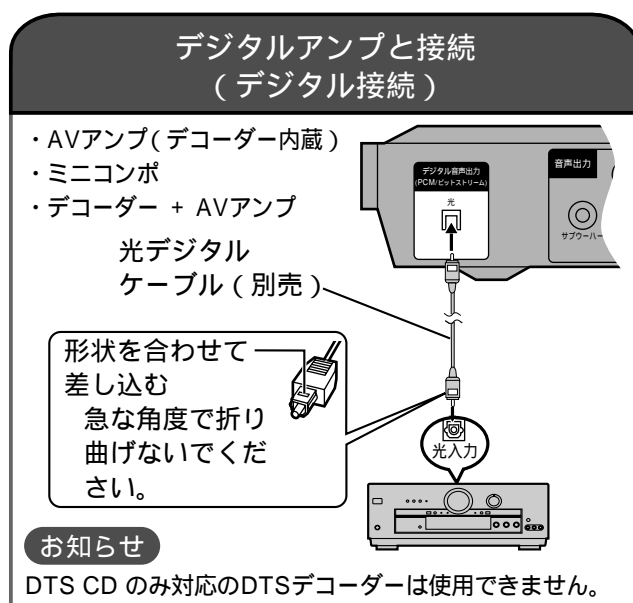
形状を合わせて差し込む
● 急な角度で折り曲げないでください。

**お知らせ**
DTS CD のみ対応のDTSデコーダーは使用できません。

### アナログアンプやミニコンポと接続（アナログ接続）

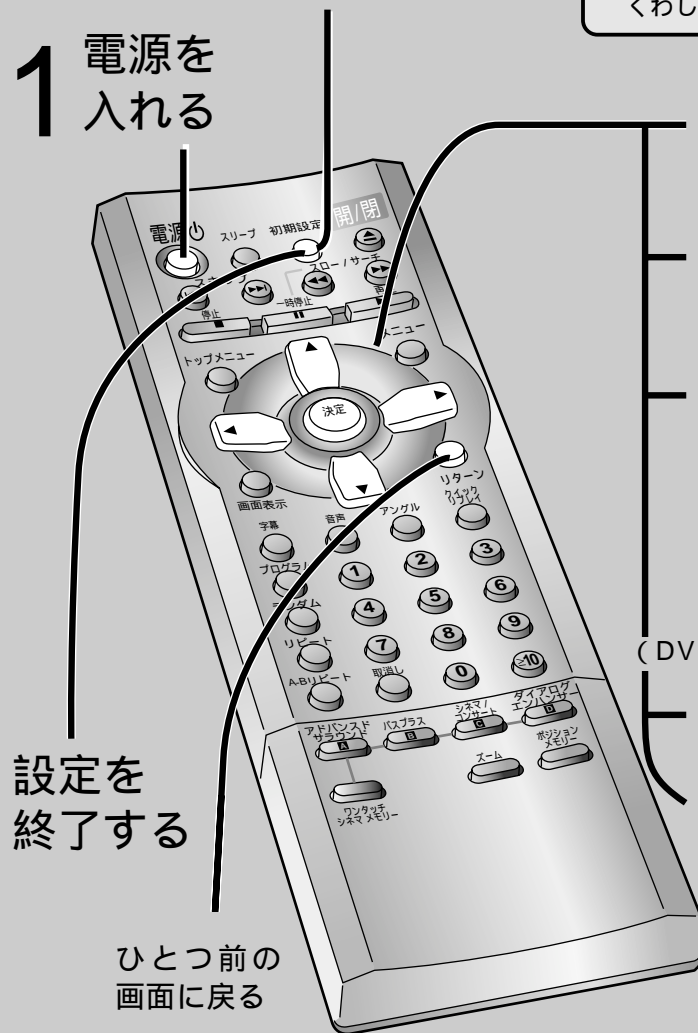
### アンプ内蔵サブウーハーと接続

重低音を楽しむことができます。

● サブウーハーはできるだけ前方中央よりに置き、音量はサブウーハー側で調節してください。

**以下の設定が必要です。（☞21ページ「音声」）**
**● PCM ダウンサンプリング変換　● Dolby Digital　● DTS Digital Surround**

**BASS PLUS「1」または「2」（☞14ページ）**

# 準備 3 テレビに合わせて設定する

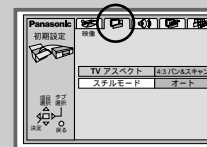
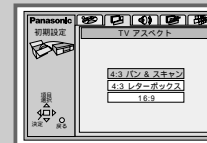
**準備** テレビの電源を入れて、外部入力（「ビデオ1」など）に切り換える。

お買い上げ後初めて［**初期設定**］を押すと、必要な設定を簡単に行える「クイックセットアップ」画面が表示されます。**カーソルボタン［▲、▼］と［決定］で**

- **する** を選ぶと画面上のガイドに従って設定することができます。くわしくは、画面の表示に従ってください。
- **しない** を選んだ場合は、手順3に進んでください。「しない」を選んでも、再びガイドを表示させることもできます。（☞21ページ「クイックセットアップ」）

## 1 電源を入れる

## 2 初期設定画面を表示する

## 3 ［◀、▶］で “映像 ” を選ぶ

例）DVD-XV10

## 4 ［▲、▼］で “TV アスペクト”を選び[決定]を押す

## 5 ［▲、▼］で TV画面の横縦比を選び[決定]を押す

- **4：3 パン&スキャン**（お買い上げ時の設定）
  標準（4：3）サイズのテレビ
  ワイドサイズのソフトをパン&スキャンで映したいとき
- **4：3 レターボックス**
  標準（4：3）サイズのテレビ
  ワイドサイズのソフトをレターボックスで映したいとき
- **16：9**
  ワイドサイズのテレビ
  必要に応じて、テレビ側の画面モードの設定も行ってください。

**（DVD-XP30のみ）**

## 6 ［▲、▼］で “TVタイプ” を選び、[決定]を押す

## 7 ［▲、▼］で テレビの映像入力方式を選び、[決定]を押す

- **インタレース（525I）**（お買い上げ時の設定）
  プログレッシブ信号に対応していないテレビ
- **プログレッシブ（525P）対応**
  プログレッシブ信号対応※のテレビ

※「コンポーネント映像」もしくは「D映像」端子でテレビと接続してください。（☞7ページ）

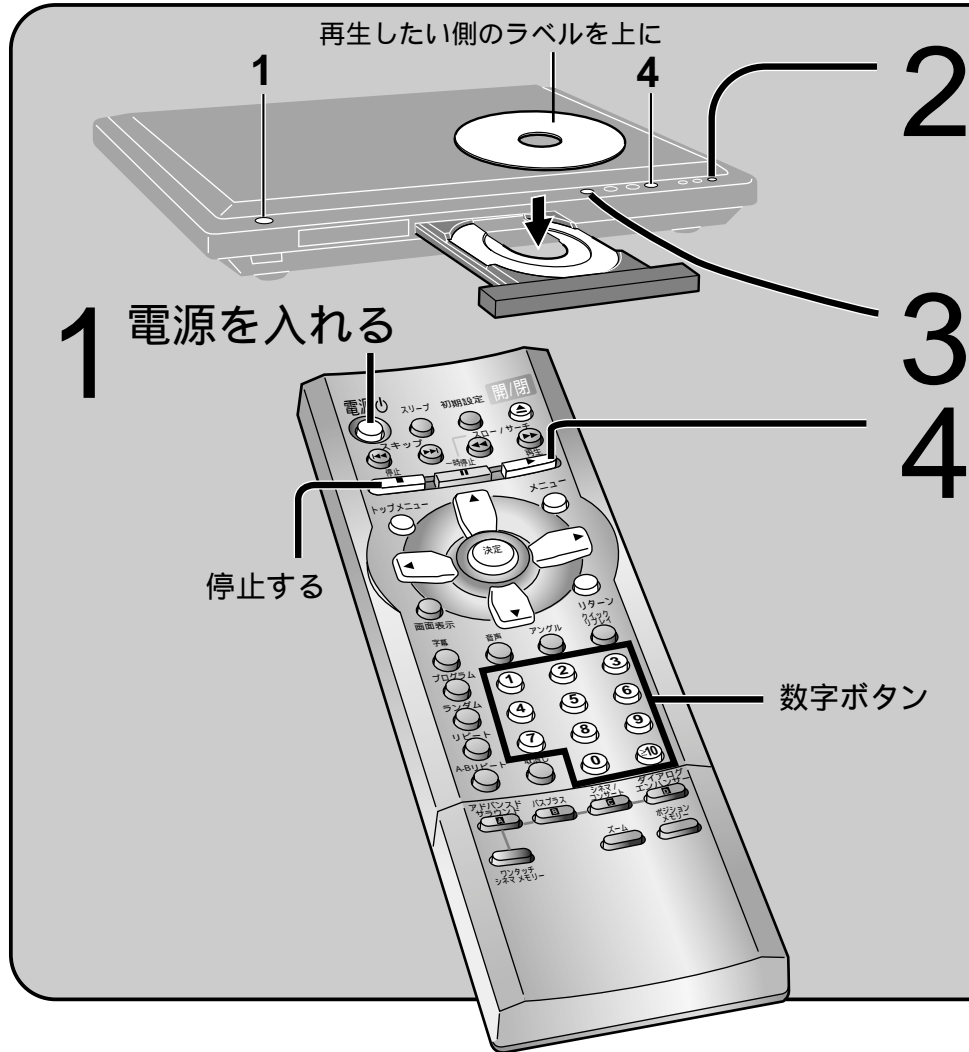
**設定を終了する**

**ひとつ前の画面に戻る**

DVD VCD CD

# ディスクを再生する

## 1 電源を入れる

## 2

**DVD-XP30のみ**
プログレッシブ出力するには PROGRESSIVE OUT を押す
「プログレッシブ出力について」(☞23ページ)

点灯
PROG OUT

**お知らせ**

- テレビ画面に“TVタイプがインタレース(525I)になっています”と表示されたときは、PROGRESSIVE OUT を押しても、プログレッシブ出力できません。もう一度、TVの映像入力方式を選んでください。(☞8ページ)
- プログレッシブ出力時には、本機の「映像出力」端子と、「S1映像出力」端子からは映像が出力されません。

## 3 トレイを開け、ディスクをおく

## 4 再生を始める

### メニュー画面が表示されたときは

DVD VCD

### 数字ボタンで項目を選ぶ

- DVDの場合［▲、▼、◀、▶］を押して項目を選び、**[決定]** を押しても選べます。

**■数字ボタンで2ケタの番号を入力するには**

例)25　≧10 ➧ ② ➧ ⑤

**■メニュー画面に戻すには**

DVD **[トップメニュー]**(最初のメニュー画面)
**[メニュー]**(メニュー画面)
VCD **[リターン]**

**お願い**
メニュー画面の表示中は、ディスクが回っています。本体のモーターの保護と、テレビ画面への画像の焼き付き等を防止するため、続けて再生しないときは [■] を押して再生を停止してください。

**お願い**
DVD再生時は、テレビ放送に比べて音量が小さく感じられます。**再生したときにテレビの音量を上げた場合は、**テレビ放送に切り換える前に**必ず元の音量に戻してください。**突然大きな音が出ることがあります。

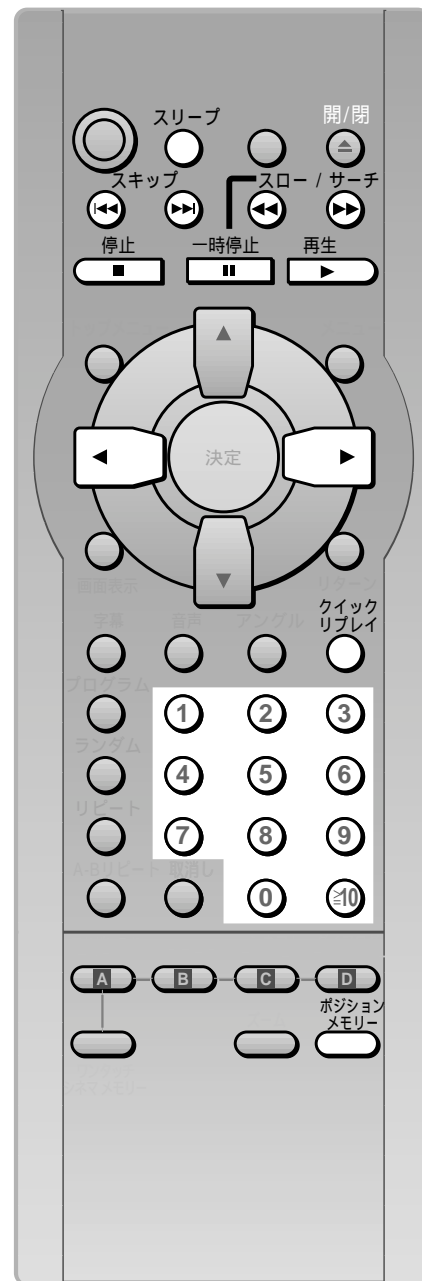
**お知らせ**

- 映像や音声が出るまでに時間がかかることがありますが、本機の故障ではありません。
- **“⃠”がテレビ画面に表示されたときは**
ディスクまたは本機で禁止されているため、その操作はできません。

MP3 **のみ　画面の下部に文字情報が表示されます。**

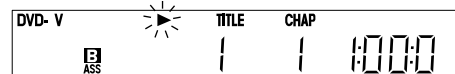
グループ:ニューミュージック2001 ― グループ名
トラック:酒場のジョージ ― トラック名

MP3ディスクは、通常の再生もできますが、**本機のメニュー画面を使うことで、より便利に操作できます。**(☞12ページ)

# ディスクを再生する（つづき）

## 停止した位置から再生する（続き再生メモリー機能）

DVD VCD CD

再生中、[■]を押すと、停止した位置が記憶されます。
“ ▶ ” 点滅中に **[▶]（再生）** を押すと、停止した位置から再生が始まります。

DVD- V　TITLE CHAP　1 1 1:00:01

- 記憶した位置は、ディスクトレイを開ける、または電源を切ると、解除されます。

**位置を記憶させたまま電源を切ったり、ディスクを入れ換えたいとき**

1. 再生中、**[ポジションメモリー]**を押す。
   （テレビ画面には“ 位置を記憶しました ”と表示されます。）
2. 電源を切る、またはディスクを取り出す
3. 電源を入れる、または停止状態が記憶されたディスクを入れて**[▶]（再生）**を押す
   (前回停止した位置から再生が始まります。)
   **メモリーはこの時点で消去されます。**

- ディスク5枚分まで記憶可能です。6枚目以降は、一番古いメモリーから順に消去されます。
- ディスクによってはメモリーできないものもあります。

**あらすじリプレイ（DVDの同一タイトル内のみ）**

“ ▶ ” 点滅中に **[▶]（再生）** を押すと、右の画面が表示されます。

再生ボタンを押すと、
あらすじリプレイになります。

表示中に**[▶]（再生）**を押すと、記憶した位置までの各チャプターの冒頭を再生した後、その位置から再生が始まります。

**[▶]（再生）** を押さずに放置しておくと、画面表示が消え、記憶した位置から再生が始まります。

### ■続き再生メモリー機能を解除するには

表示窓の “ ▶ ” が消えるまで**[■]**を押す

## 一時停止する

DVD VCD CD

再生中

**リモコン**　**本体**

一時停止

[▶] **（再生）** を押すと、通常再生に戻ります。

## 指定した時間に電源が切れるようにする（スリープ）

DVD VCD CD

**リモコン**

点灯

押すたびに
オート→ 60分→ 90分→ 120分
↑―――― 切 ←――――

例）オート

**オート:** メニュー画面が表示される（DVDのみ)、もしくはディスクが停止すると、5分後に電源が切れる設定
- ディスクによっては働かない、または再生中に電源が切れることがあります。
- ボタン操作により停止したり、メニュー画面を表示させたときは働きません。

- スリープの設定をしていても、停止状態で30分経過すると、その時点で電源が切れます。**（オートパワーオフ）**

### ■節電のために

本機は電源を切った状態（スタンバイ状態）でも、約1.5 Wの電力を消費しています。長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 見のがしたシーンをもう一度見る（クイックリプレイ）

DVD VCD CD

（音声のみ）

再生中

リモコン

クイックリプレイ

押すたびに数秒単位で戻り、再生を続けます。
（同一タイトル／トラック内のみ）

- 再生中、表示窓に経過時間が表示されないときは働きません。

## 場面・曲を飛びこす（スキップ）

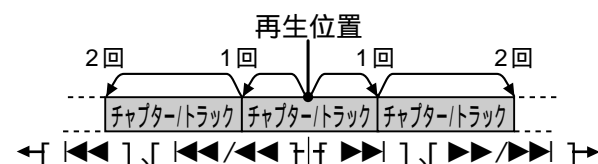
DVD VCD CD

再生中／一時停止中

リモコン

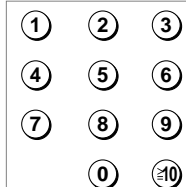
本体

- 押した回数だけ飛びこします。

←[|◀◀]、[|◀◀/◀◀]-|-[▶▶|]、[▶▶/▶▶|]→

## 場面・曲を番号指定で再生する

DVD VCD CD

リモコン

選んだタイトル／トラックから再生が始まります。

- 数字ボタンで2ケタの数字を入力するには
  例）25 ≧10 ➧ ② ➧ ⑤

MP3 のみ

**数字ボタン→［決定］**

- 2ケタ以上の数字を入力するには ≧10 は不要です。

- 停止中でのみ働くディスクもあります。

## スロー再生する

DVD VCD

一時停止中

リモコン

スロー／サーチ

本体

押し続ける

- 押す（押し続ける）たびに、5段階で速くなります。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常再生に戻ります。
- ビデオCDでは戻り方向のスロー再生はできません。

## 早送り・早戻しする

DVD VCD CD

再生中

リモコン

スロー／サーチ

本体

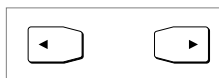
押し続ける

- 押す（押し続ける）たびに5段階で速くなります。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常再生に戻ります。

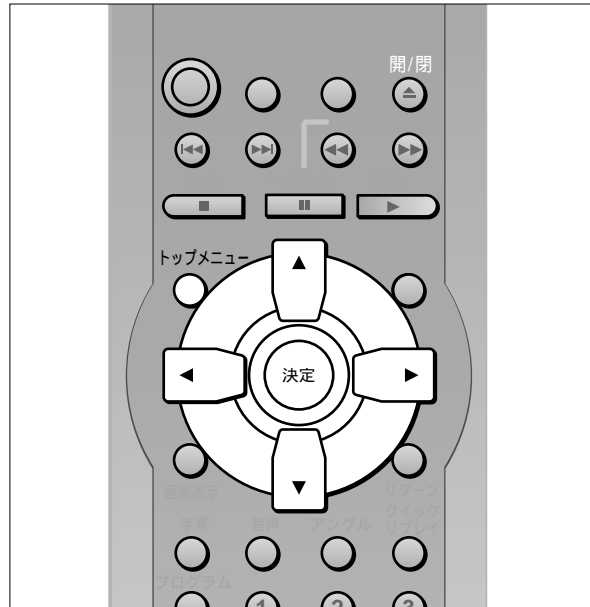
## コマ送り・コマ戻しする

DVD VCD

一時停止中

リモコン

- 押し続けると、連続してコマ送り／コマ戻しします。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常再生に戻ります。
- **[❚❚]**を押してもコマ送りできます。
- ビデオCDではコマ戻しはできません。

# MP3のメニュー再生

CD

本機のメニュー画面は、パソコン等でフォルダやMP3ファイルに付けた名前をそれぞれグループ名、トラック名として表示することができます。
- 表示可能な漢字は、JIS第一水準のみです。それ以外の漢字は“＿（アンダーバー）”で表示されます。
- メニュー画面での表示の順番は、パソコンのディスプレイで表示される順番と違うことがあります。
- 本機は、ID3タグには対応していません。

**1** トップメニュー **メニュー画面を表示させる**

**グループ名**

リスト

| No | グループ：ミュージック集2… | ツリー |
|---|---|---|
| 1 | Occupied money | ▶ |
| 2 | おやすみ次郎 | ▶ |
| 3 | お前と租界 | ▶ |
| 4 | さよならNights | ▶ |
| 5 | 月曜日の愛 | ▶ |
| 6 | 高速ロケット | ▶ |
| 7 | 捨てネコの夜 | ▶ |
| 8 | 酒場のジョージ | ▶ |
| 9 | 拾った愛 | ▶ |
| 10 | 代官山ナイト | ▶ |

G 1 / T 4 / Total 25

項目選択　決定　リターン

前ページ　次ページ

**2** ▲ ▼ **トラックを選び**

決定 **再生する**

ディスクの最後まで続けて再生したあと、停止します。
- “☞”は、再生中の曲を表します。

**前後のページを表示するには**

**[▲、▼、◀、▶]**で“前ページ”、“次ページ”を選んで **[決定]** を押す

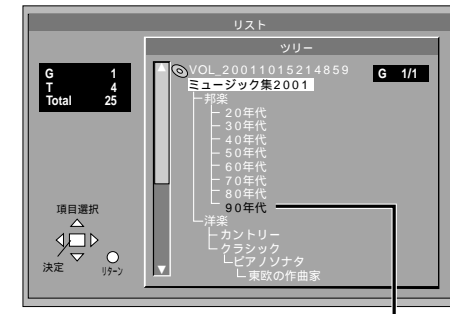
1グループのすべてのトラックを表示した後は、前後のグループを表示します。

**■MP3リストを閉じるには**

**[トップメニュー]** を押す

**本機で再生可能なMP3を作成するには**
- 使用できるフォーマット: ISO9660 level 1及びlevel 2（拡張フォーマットを除く）
  ファイル名には必ず“.mp3”または“.MP3”の拡張子を付けてください。
- 好みの順に再生したいときは、ファイル名の先頭に再生したい順でけた数を揃えた数字を付けてください。（下図）ただし順番通りに再生できないこともあります。

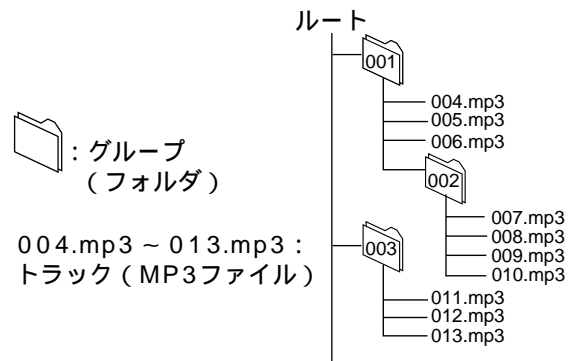
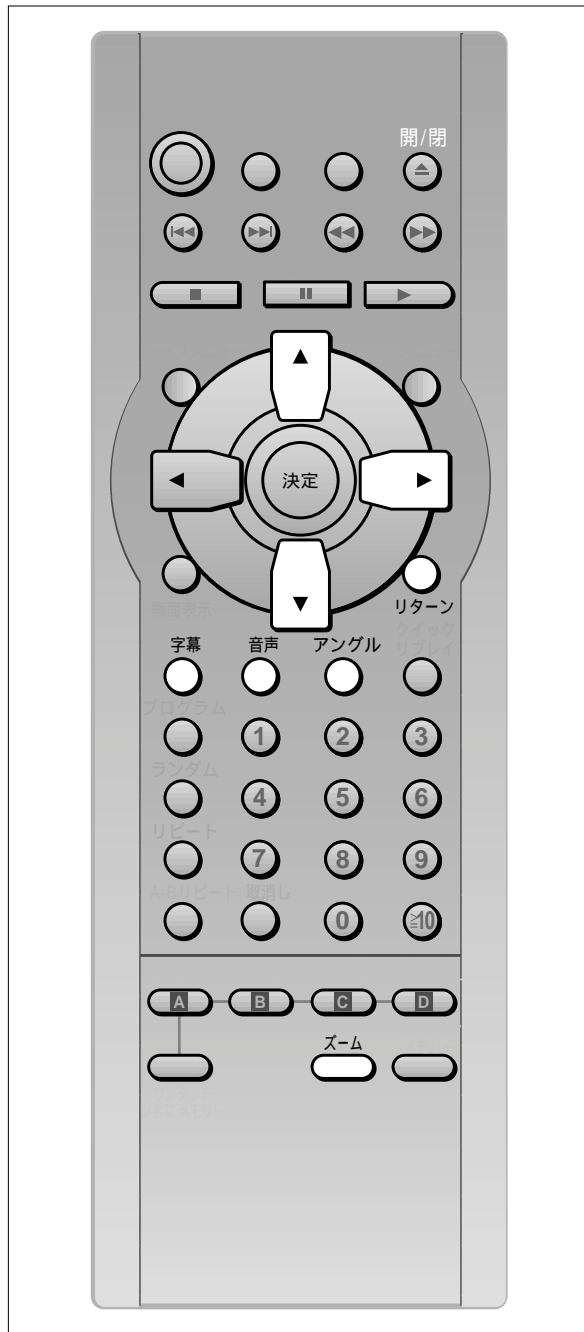
**ディスクの全体図（ツリー画面）を見てグループを選ぶには**

**1 [▶]（カーソルボタン）を押してツリー画面を表示する**

選べない（MP3ファイルを含まない）グループ

**2 [▲、▼]でグループを選び［決定］を押す**

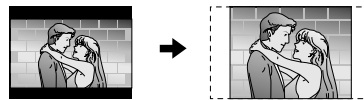
選ばれたグループのMP3リスト（☞左記手順1）が表示されます。
- 8階層より深い階層にあるグループは、8階層目と同じ列に表示されます。

---

- 本機は、マルチセッションに対応しています。セッション数が多いと、再生が始まるまでに時間がかかることがありますので、セッション数は少なくすることをおすすめします。

# 映画や音楽をもっと楽しむ

## 映像を拡大する（4:3 TVズーム）

**DVD**

**標準（4:3）サイズのテレビ**で、16:9ワイドサイズの映像がレターボックスで再生されるとき、画面に合った画像に調節できます。ただし、左右の端が見えなくなります。

再生中

**リモコン**

押すたびに切り換わります。

- ディスクによっては働かないことがあります。
- メニュー画面では、ズーム機能は働きません。
- ズーム再生中は、ディスク内のメニューの操作や表示が正しく働きません。
- ディスクを入れ換えたり、電源を切ると、ズームは「切」になります。

## 音声を切り換える

**DVD** **VCD**

**（音声が複数記録されているディスク）**

再生中

**リモコン**

音声

押すたびに切り換わります。

“—”表示：音声が記録されていません

音声属性（☞右記）

例）DVD

→
音声言語（☞右記）チャンネル（☞24ページ）

**VCD :音声チャンネルの切り換え**

- カラオケディスクではボーカルの入／切ができます。詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。

## アングルを切り換える

**DVD** **（アングルが複数記録されているディスク）**

再生中

**リモコン**

アングル

押すたびに切り換わります。

例）1 → 2

## 字幕言語を切り換える

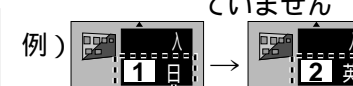
**DVD** **（字幕が複数記録されているディスク）**

再生中

**リモコン**

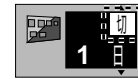
押すたびに切り換わります。

“——”表示：字幕が記録されていません

例）

→
字幕言語（☞下記）

字幕の表示まで少し時間がかかることがあります。

### ■字幕を「入」「切」するには

1 **［▶］（カーソルボタン）**を押す
2 **［▲、▼］**で「入」「切」を選ぶ

**音声属性**

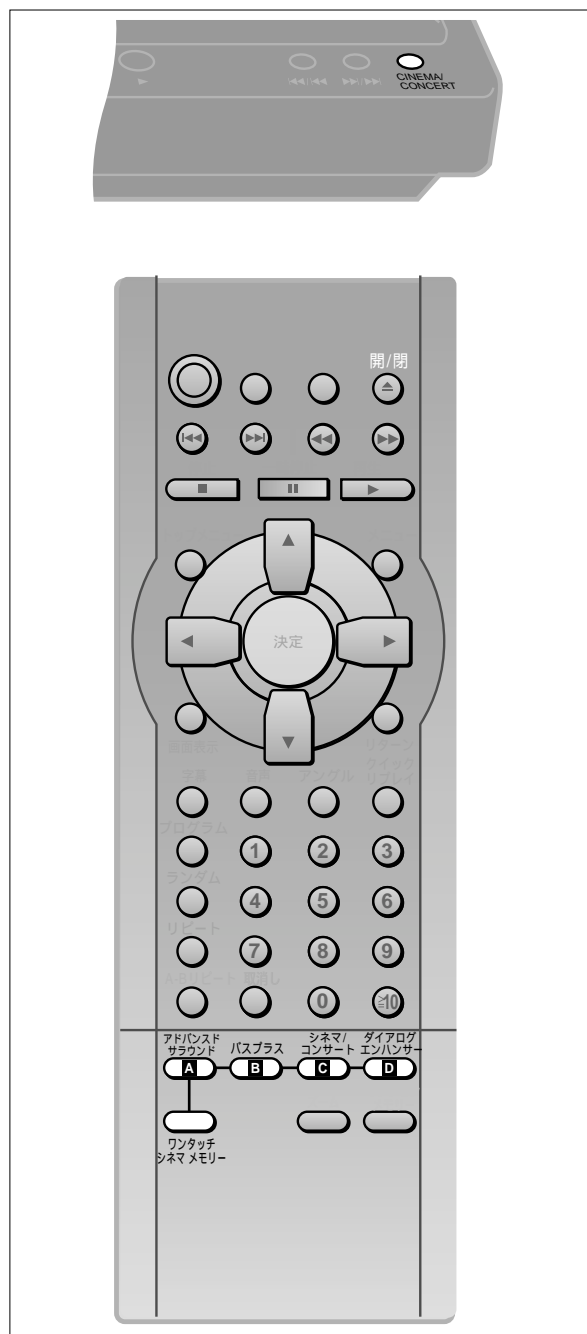
**LPCM／DDDigital／DTS**：信号タイプ

**k**：サンプリング周波数　**b**：ビット数　**ch**：チャンネル数

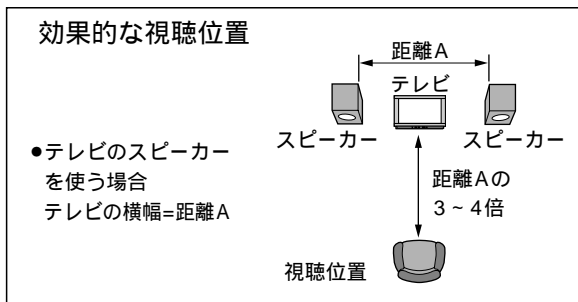
**音声／字幕言語**

| | | |
|---|---|---|
| **日**：日本語 | **伊**：イタリア語 | **露**：ロシア語 |
| **英**：英語 | **西**：スペイン語 | **韓**：韓国語 |
| **仏**：フランス語 | **蘭**：オランダ語 | **＊**：その他 |
| **独**：ドイツ語 | **中**：中国語 | |

**音声／字幕／アングル操作について**

- **ディスクのメニュー画面でのみ切り換えができる場合もあります。**
- **“⊘”が表示されたときは**
  ディスクに記録されていない音声／字幕／アングル番号を選んでいるため、変更できません。
- **［リターン］**を押すと、画面表示が消えます。

## 2本のスピーカーでサラウンド効果を楽しむ（ADVANCED SURROUND V.S.S.）

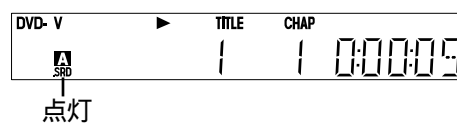
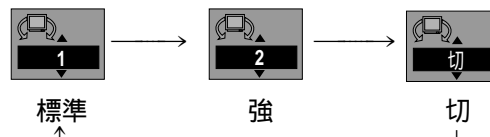
**DVD**（ドルビーデジタル2ch以上のディスク）

サラウンド信号があるディスクの場合、音に広がりが出るほか、スピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。

● 接続した機器のサラウンド機能を「切」にしてください。

**リモコン**

点灯

押すたびに

標準 → 強 → 切

**お知らせ**

● ディスクによってはサラウンド効果が出にくいものや、出ないものがあります。
● 音声がひずむ場合、「切」にしてください。

## 迫力ある重低音を楽しむ（BASS PLUS）

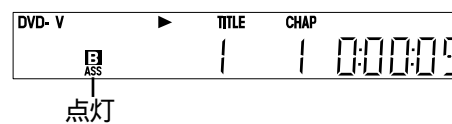
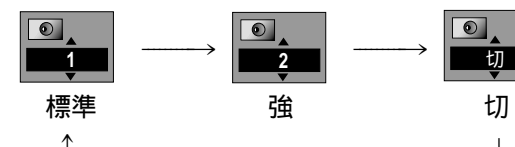
**DVD** **VCD** **CD**

アンプ内蔵サブウーハーと接続（☞7ページ）したときに設定します。

**リモコン**

点灯

押すたびに

標準 → 強 → 切

**ドルビープロロジックのサラウンド効果を楽しむときは**

正しいサラウンド効果を得るために、ADVANCED SURROUND V.S.S. とBASS PLUSは「切」にしてください。

## 映画鑑賞向けの画質や音質にする (CINEMA / CONCERT)

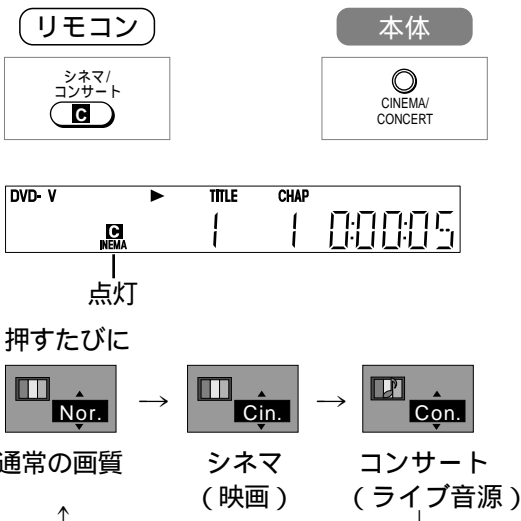
DVD VCD CD

DVD-XV10のみ

リモコン　本体

点灯

押すたびに

通常の画質 → シネマ（映画） → コンサート（ライブ音源）

- 好みの画質に調整することもできます。
  （“画質／音質モード”の“ユーザー画質”☞19ページ）
- テレビのスピーカーで音声を出力している場合は、「コンサート」に設定すると、音がひずむことがあります。そのときは、「アッテネーター」（☞19ページ）を「入」にしてください。

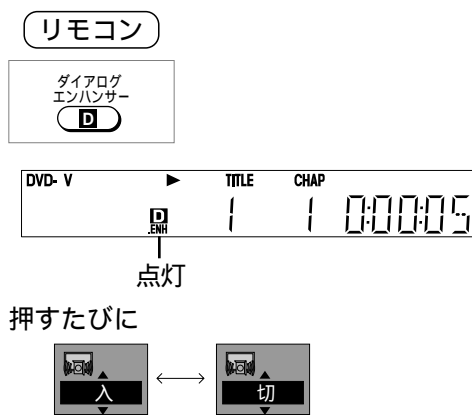
## 映画のセリフを聞き取りやすくする (DIALOGUE ENHANCER)

DVD

**（ドルビーデジタルで記録され、センターチャンネルにセリフが入っているディスク）**

リモコン

点灯

押すたびに

**お知らせ**

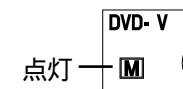
ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。

## 自分好みの設定を記憶させる (ONE TOUCH CINEMA MEMORY)

ADVANCED SURROUND V.S.S.、BASS PLUS、CINEMA/CONCERT、DIALOGUE ENHANCER の各々のボタンの設定を本機に記憶させ、ワンタッチで呼び出すことができます。

**記憶させる**

①4つの機能を設定する。
②本体表示窓内の“M”表示が点灯するまで**[ワンタッチ シネマ メモリー]**を押し続ける。

DVD- V
点灯 ― M

電源を切っても設定は保存されます。

**呼び出す**

本体表示窓内の“M”表示が点灯します。

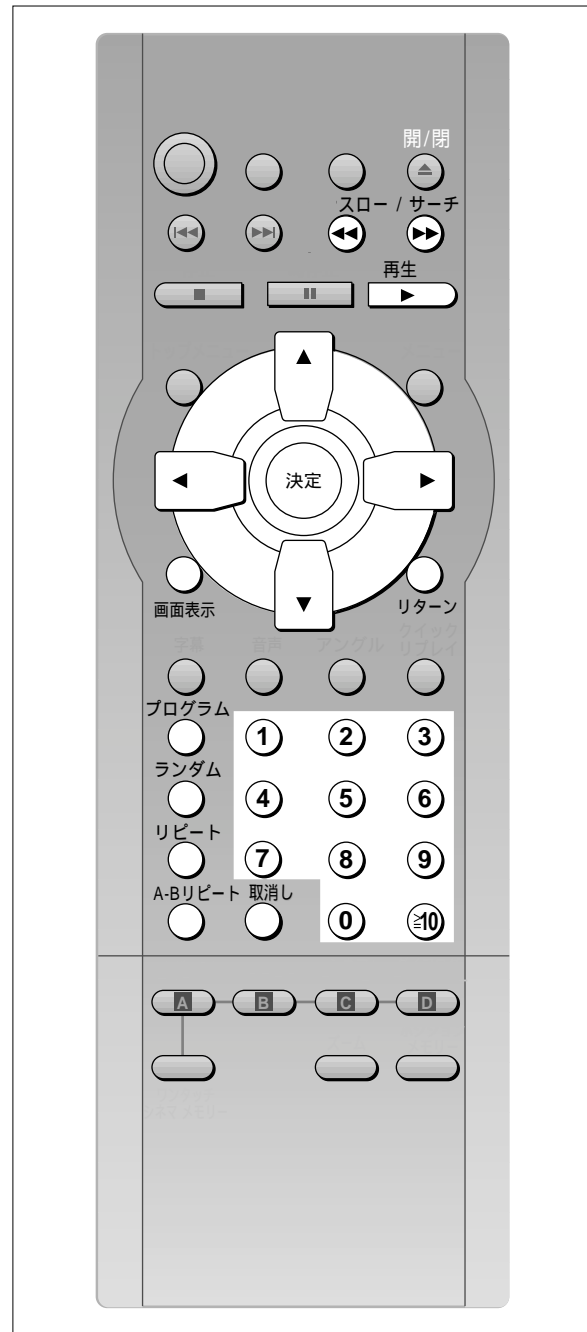
設定を変えると“M”表示は消灯します。

### ■ 解除するには

**[ワンタッチ シネマ メモリー]**を押す

“M”表示が消灯し、以下の初期設定になります。

- ADVANCED SURROUND V.S.S.　：切
- BASS PLUS　：1
- CINEMA/CONCERT　：Nor.
- DIALOGUE ENHANCER　：切

# 便利な再生方法

## 好みの順に再生する（プログラム再生）

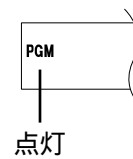
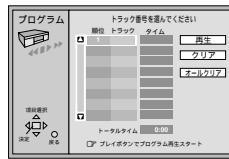
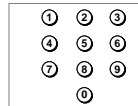
VCD　CD

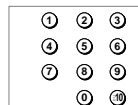
最大32トラックまで好みの順に再生します。

リモコン

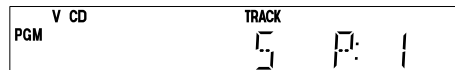
**1** 停止中

例）CD

点灯

**2** MP3 のみ

**グループ番号を選ぶ**

**3** **トラック番号を選ぶ**

MP3 のみ
**数字ボタン→［決定］**

● “ トータルタイム ”：予約の合計時間
（ただしMP3の場合は表示されません）

トラック番号　予約順位

続けてトラックを選ぶときは、手順2、3を繰り返してください。

● **カーソルボタンでトラックを選ぶこともできます**
**[決定]**を押した後、**[▲、▼]** でトラックを選び、**[決定]**を押す
“ ALL ”を選ぶと全曲（MP3の場合はグループ内の全曲）が予約されます。

**4** **プログラム再生を始める**

### ■予約を追加、変更する

**1** **[▲、▼]**を押して予約番号を選ぶ
**2** 手順2、3をくり返す

### ■プログラム画面のページを前後に移動する

[◀◀]または[▶▶]を押す

### ■予約を１つずつ取り消す

**1** **[▲、▼]**を押して取り消す予約番号を選ぶ
**2** **[取消し]**を押す
● **［▲、▼、◀、▶］** で **“ クリア ”** を選び**[決定]**を押しても操作できます。

### ■予約を全て取り消す

**1** **［▲、▼、◀、▶］** を押して **“ オールクリア ”** を選ぶ
**2** **[決定]**を押す

### ■プログラム画面を消す

**[プログラム]**を押す

● 予約は電源を切るかトレイを開けるまで保持されます。

## 順不同に再生する（ランダム再生）

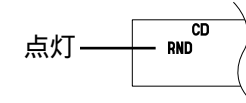
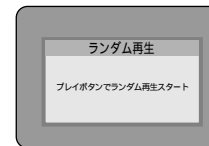
VCD　CD

ディスク内の全トラックをランダムに再生します。

リモコン

**1** 停止中

ランダム

点灯

**2** **ランダム再生を始める**

### ■ランダム画面を消すには

**[ランダム]**を押す

## 好みの位置を記憶させる（マーカー）

DVD VCD CD

再び見たい（聞きたい）箇所にマークを付けておくと、後でそこから再生することができます。(最大5箇所)

**1** リモコン **本機情報画面**（☞19ページ）**を表示させる**
画面表示 くり返し押す
本機情報画面のうち、いずれか一つが表示されます。

**2** **下記絵表示を表示させる**

**3** **“ マーカー ”を選ぶ**

**4** 決定
**5** もう一度見たい／聞きたいところで
決定 **マークをつける**

**■他にマークを付けるには**
**[▶]（カーソルボタン）**を押し、マークを付けたいところで**[決定]**を押す
**■マークを呼び出すには**
**[◀、▶]**でマークを選び**[決定]**を押す
**■マークを取り消すには**
**[◀、▶]**でマークを選び**[取消し]**を押す
**■画面表示を消すには**
**[リターン]**を押す

**お知らせ**
電源を切る、またはディスクトレイを開けると、マークは消去されます。

## 繰り返し再生する（リピート再生）

DVD VCD CD

再生中
リモコン

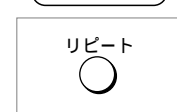
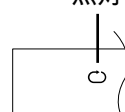
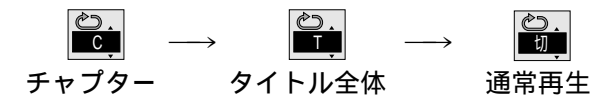
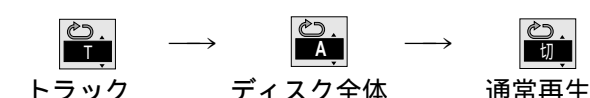
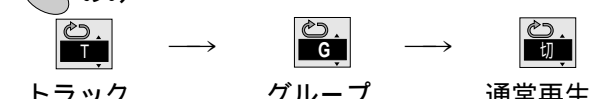
押すたびに
**<DVD>**

チャプター → タイトル全体 → 通常再生

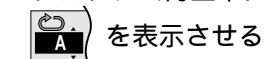
**<ビデオCD／CD>**

トラック → ディスク全体 → 通常再生

MP3 のみ

トラック → グループ → 通常再生

**お知らせ**
DVDおよびMP3ディスクでは、ディスク全体の繰り返し再生は選べません。

**■好みのトラックを繰り返し再生する**
VCD CD

**1** 好みのトラックをプログラム再生する（☞16ページ）
**2** プログラム再生中に**[リピート]**を押し、
を表示させる

## 好みの2点間を繰り返し再生する（A-Bリピート再生）

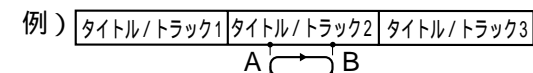
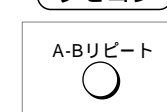
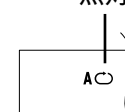
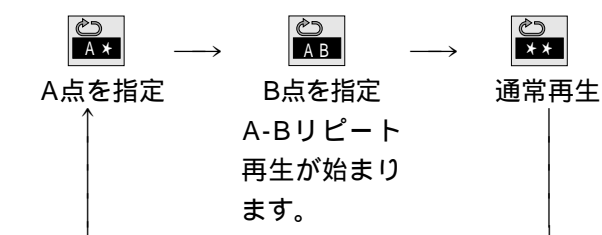
DVD VCD CD

同一タイトル／トラック内で、お好みの2点（A点とB点）を指定して、その2点間を繰り返し再生することができます。

例）

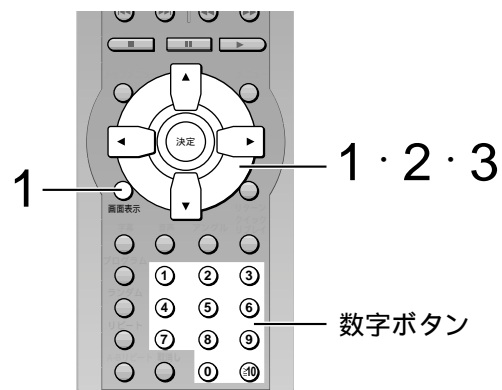
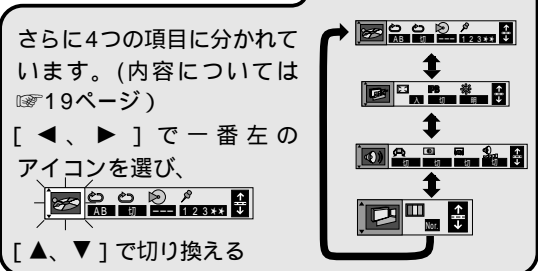
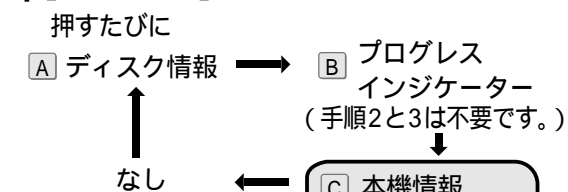
再生中
リモコン
A-Bリピート
点灯

押すたびに

A点を指定 → B点を指定 A-Bリピート再生が始まります。 → 通常再生

**お知らせ**
- A-Bリピート再生のB点を指定する前にタイトル／トラックが終わったときは、その終点がB点として指定されます。
- A点とB点の前後では、字幕が表示されないことがあります。

# 絵表示（GUI画面）を使って操作する

## 1 ［画面表示］を押す

押すたびに

## 2 ［◀、▶］で 変更したい項目を選ぶ

## 3 ［▲、▼］でお好みの設定を選ぶ

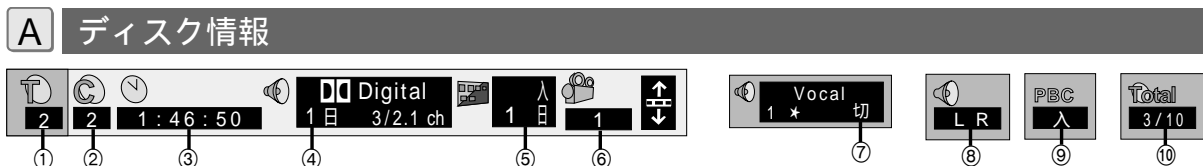
- **数字ボタン→［決定］**で変更できるものもあります。
  （2ケタ以上の数字を入力するには ⑩ は不要です。）

**■GUI画面の位置を移動させるには**

［◀、▶］で一番右のアイコンを選び、
［▲、▼］で切り換える（5段階）

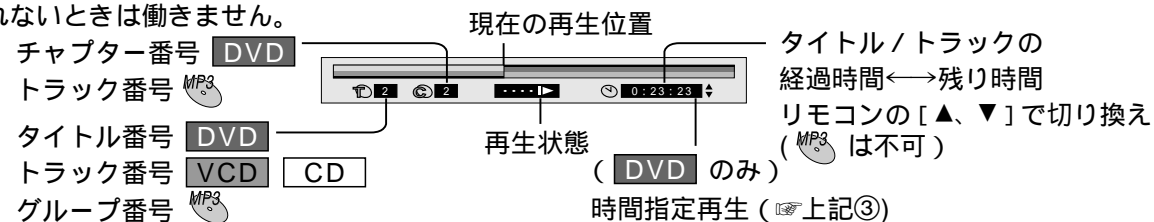
**G U I（Graphical User Interface）とは**（ジー・ユー・アイ グラフィカル・ユーザー・インターフェース）

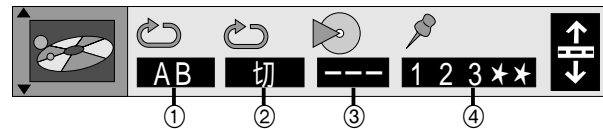
「画面を見ながら操作ができる」ことを意味し、本機の場合はこの画面を「GUI画面」と呼びます。

## A ディスク情報

| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ① | **タイトル番号 DVD**<br>**トラック番号 VCD CD**<br>**（MP3 のみ）グループ番号** | ［▲、▼］<br>↓<br>［決定］ |
| ② | **チャプター番号 DVD**<br>**（MP3 のみ）トラック番号** | |
| ③ | **時間指定再生 DVD**<br>例）1時間46分50秒から再生<br>**［1］→［4］→［6］→［5］→［0］** | 数字ボタン<br>↓<br>［決定］ |
| | **時間表示 DVD VCD CD（MP3 は経過時間のみ表示）**<br>→タイトル／トラックの経過時間<br>ディスクの残り時間（VCD CD のみ）<br>→タイトル／トラックの残り時間 | ［▲、▼］<br>（選択） |
| ④ | **音声番号 DVD**<br>（☞13ページ） | ［▲、▼］<br>（選択） |

| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ⑤ | **字幕番号 DVD**（☞13ページ）<br>**字幕「入」「切」**<br>**（MP3 のみ）**<br>**文字情報「入」「切」** | ［▲、▼］<br>（選択） |
| ⑥ | **アングル番号 DVD** | |
| ⑦ | **（カラオケDVDのみ）**<br>**カラオケボーカル「入」「切」**<br>デュエットディスクの場合、「V1」または「V2」を選ぶと、デュエットできます。 | |
| ⑧ | **音声チャンネル VCD** | ［▲、▼］<br>（選択） |
| ⑨ | **（PBC付 VCD のみ）**<br>**メニュー再生の「入」「切」状態表示** | 変更不可 |
| ⑩ | **（MP3 のみ）トータルトラック番号**<br>再生・選択中のトラック番号およびディスク内の総トラック数が表示されます。 | ［▲、▼］<br>↓<br>［決定］ |

## B プログレスインジケーター

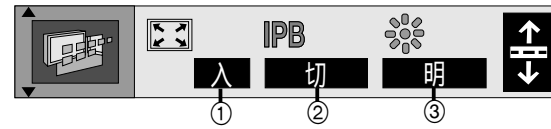
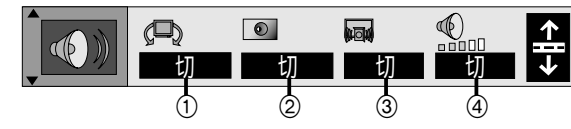
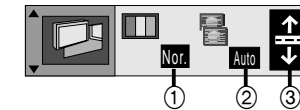
タイトル、トラック内で、現在どの部分を再生しているかを表します。再生中、表示窓に経過時間が表示されないときは働きません。

DVD VCD CD

## C 本機情報

| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ① | **A-Bリピート再生** DVD<br>VCD CD (☞17ページ) | [決定] |
| ② | **リピート再生** (☞17ページ)<br>DVD **C：チャプター T：タイトル**<br>VCD CD<br>**T：トラック A：ディスク全体**<br>**(MP3 のみ G：グループ)** | [▲、▼]<br>(選択) |
| ③ | **再生モード** VCD CD<br>- - -：通常 PGM：プログラム<br>RND：ランダム | 変更不可 |
| ④ | **マーカー**<br>DVD VCD CD | ☞17ページ |

| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ① | **4:3 TVズーム** DVD<br>(☞13ページ) | [▲、▼]<br>(選択) |
| ② | **IPB表示** DVD<br>一時停止時に画像種類表示（**I／P／B** ☞24ページ）の入／切を設定 | |
| ③ | **本体表示窓の明るさ調節**<br>DVD VCD CD<br>**明←→暗←→オート**※<br>**(オート：** DVD VCD のみ)<br>※再生中には暗くなりますが、サーチ中、一時停止中などは一時的に明るくなります。 | |

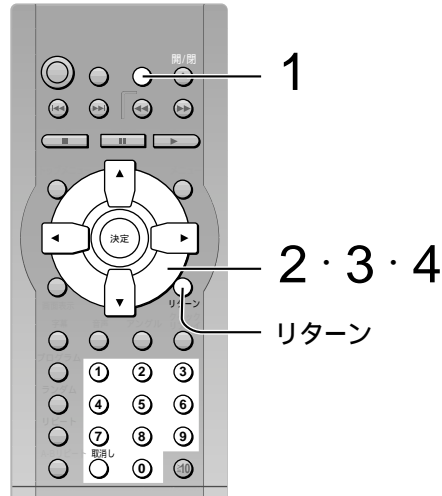
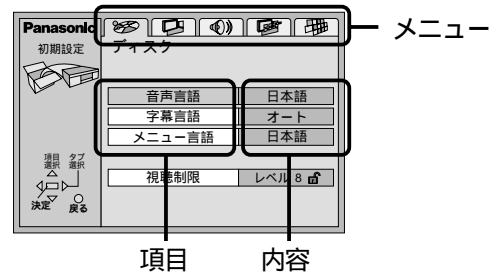
| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ① | **ADVANCED SURROUND V.S.S.**<br>DVD (☞14ページ) | [▲、▼]<br>(選択) |
| ② | **BASS PLUS**<br>DVD VCD CD<br>(☞14ページ) | |
| ③ | **DIALOGUE ENHANCER** DVD<br>(☞15ページ) | |
| ④ | **アッテネーター**<br>DVD VCD CD<br>テレビから出力されている音声がひずむ場合**「入」**を選ぶ | |

| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ① | **画質／音質モード** (☞15ページ)<br>DVD VCD CD<br>**Nor.：**通常画質<br>**Cin.：**シネマ画質<br>**Con.：**コンサート画質／音質<br>**User：**ユーザー画質<br>● 各種調節ができます。(☞右記) | [▲、▼]<br>(選択) |

| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ② | **コントラスト**（−7〜 +7）<br>白黒の強弱 | [▲、▼]<br>(選択) |
| ③ | **ブライトネス**（0〜 +15）<br>明るさ | |
| ④ | **カラー**（−7〜 +7）<br>色の濃さ | |

### DVD-XP30でのプログレッシブ出力時のみ

| 番号 | 内容 | 操作 |
|---|---|---|
| ① | **画質／音質モード** (☞15ページ)<br>DVD VCD CD<br>**Nor.：**通常画質<br>**Cin.：**シネマ画質<br>**Con.：**コンサート画質／音質 | [▲、▼]<br>(選択) |
| ② | **プログレッシブ出力の変換方式**<br>DVD VCD<br>→ **Auto1**（映画向け）<br>↕<br>**Auto2**（「Auto1」に加え、30コマ／秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応）<br>↕<br>→ **Video**（ビデオ向け） | |
| ③ | **水平位置調節** | ☞23ページ |

# 初期設定を変更する

日本語 のようにアミがかかった項目は、工場出荷時の設定です。

設定は、電源を切っても次に変更するまで保持されます。

**1** ［初期設定］を押す

**2** ［◄、►］で
**メニューを選ぶ**

**3** ［▲、▼］で
**項目を選び、［決定］を押す**

**4** ［▲、▼］で
**内容を選び、［決定］を押す**

■ **ひとつ前の画面に戻るには**
**［リターン］**を押す

■ **設定を終了するには**
**［初期設定］**を押す

## ディスク DVD

**音声言語**
言語（音声）が選べます。

日本語／英語／オリジナル※1／その他＊＊＊＊※2

**字幕言語**
言語（字幕）が選べます。

オート※3／日本語／英語／その他＊＊＊＊※2

**メニュー言語**
メニューなど、テレビ画面に表示される言語が選べます。

日本語／英語／その他＊＊＊＊※2

**視聴制限**
お子さまなどに見せたくないDVDの視聴が制限できます。暗証番号を入力しない限り、再生や設定の変更はできません。

- レベル8　：すべてのディスクが再生可
- レベル7～1：制限レベルの記録されているディスクが再生不可
- レベル0　：すべてのディスクが再生不可

レベル0から7を選ぶ、または選んだあと再び“視聴制限”の項目を選ぶと、暗証番号の入力画面が表示されます。(☞21ページ)

※1“オリジナル”：ディスクの最優先言語が選ばれます。

※2“その他＊＊＊＊”：数字ボタンで言語番号を入力します。(☞22ページ)

※3“オート”：“音声言語”で選んだ言語が再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示します。

## 映像 DVD VCD

**TVアスペクト**
テレビサイズに合った画面表示方法が選べます。(☞8ページ)

- 4：3 パン＆スキャン
- 4：3 レターボックス
- 16：9

**TVタイプ（DVD-XP30のみ）**
テレビの映像信号の入力方式が選べます。(☞8ページ)

- インタレース（525I）
- プログレッシブ（525P）対応

**スチルモード**
一時停止時の画像の表示方法が選べます。

- オート　● フィールド　● フレーム

**フレーム／フィールド**
フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム　＝　フィールド　＋　フィールド

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

初期設定を変更する

もっと

## 音声

**PCM ダウンサンプリング変換** DVD
(☞右下)

- しない　　● する

**Dolby Digital** DVD
**(デジタル接続時のみ設定)**（☞7ページ）
デコーダー内蔵機器と接続している／いないに応じて、信号の出力状態を設定します。

- Bitstream ：接続しているとき
- PCM：接続していないとき

**DTS Digital Surround** DVD
**(デジタル接続時のみ設定)**（☞7ページ）
DTS信号に対して上記と同様の設定をします。

- Off ：接続していないとき
- Bitstream：接続しているとき

**音声のダイナミックレンジ圧縮**
DVD （ドルビーデジタルのみ）
小音量でもセリフを聞き取りやすくします。

- 切　　● 入

**早送り時の音声** DVD VCD CD
早送りする時、音声のあり／なしが選べます。

- あり　　● なし

## 画面表示

**画面メニュー言語**
初期設定画面の言語や、操作時にテレビ画面に表示される言語が選べます。

- 日本語　　● English（英語）

**画面メッセージ**
操作時の表示をテレビ画面に表示する／しないが選べます。

- 入　　● 切

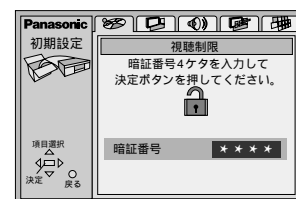
## その他

**デモモード**
“ する ” を選ぶと、テレビ画面上でデモンストレーション表示が始まります。

- しない　　● する

**クイックセットアップ**
本機の基本的な設定を、画面上での対話形式によって行えます。

- する　　● しない

### 暗証番号の入力方法

1 **数字ボタン**で4ケタの数字を入力し、**[決定]**を押す
- **[決定]**を押す前ならば、**[取消し]**を押すと取り消せます。

2 暗証番号を確認し、**[決定]** を押す
**暗証番号は忘れないでください。**

視聴制限を超えるDVDを入れると、画面上に表示が出ます。そのときは画面の指示に従ってください。

### PCMダウンサンプリング変換

機器との接続（☞7ページ）に合わせて、96 kHzのリニアPCMの音声を48 kHz/16 bit に変換する／しないを設定します。

**しない：** そのままの状態で出力します。
ただし、デジタル接続の場合、ディスクが著作権保護されていると、出力されないことがあります。

**する　：** 音声は48 kHz/16 bitに変換されます。

- アナログ接続のとき：**しない**を選ぶ
- デジタル接続のとき：**する**を選ぶ

## 初期設定を変更する（つづき）

### 言語番号一覧表

アイスランド：7383
アイマラ：6588
アイルランド：7165
アゼルバイジャン：6590
アッサム：6583
アファル：6565
アフリカーンス：6570
アプハジア：6566
アムハラ：6577
アラビア：6582
アルバニア：8381
アルメニア：7289
イタリア：7384
イディッシュ：7473
インターリングア：7365
インドネシア：7378
ウェールズ：6789
ウォロフ：8779
ヴォラピュック：8679
ウクライナ：8575
ウズベク：8590
ウルドゥー：8582
英語：6978
エストニア：6984
エスペラント：6979
オーリヤ：7982
オランダ：7876
カザフ：7575
カシミール：7583
カタロニア：6765
ガリチア：7176
韓国（朝鮮）語：7579
カンナダ：7578
カンボジア：7577
キルギス：7589
ギリシャ：6976
クルド：7585
クロアチア：7282
グアラニー：7178
グジャラト：7185
グリーンランド：7576
グルジア：7565
ケチュア：8185
ゲール（スコットランド）：7168
コーサ：8872
コルシカ：6779
サモア：8377
サンスクリット：8365
ショナ：8378
シンド：8368
シンハラ：8373
ジャワ：7487
スウェーデン：8386
スロバキア：8375
スロベニア：8376
スワヒリ：8387
スンダ：8385
スペイン：6983
ズールー：9085
セルビア：8382
セルボクロアチア：8372
ソマリ：8379
タイ：8472
タタール：8484
タミル：8465
タガログ：8476
タジク：8471
チェコ：6783
中国語：9072
チベット：6679
ティグリニア：8473
テルグ：8469
デンマーク：6865
トウイ：8487
トルクメン：8475
トルコ：8482
トンガ：8479
ドイツ：6869
ナウル：7865
日本語：7465
ネパール：7869
ノルウェー：7879
ハウサ：7265
ハンガリー：7285
バシキール：6665
バスク：6985
パシュト：8083
パンジャブ：8065
ヒンディー：7273
ビハール：6672
ビルマ：7789
フィジー：7074
フィンランド：7073
フェロー：7079
フランス：7082
フリジア：7089
ブータン：6890
ブルガリア：6671
ブルターニュ：6682
ヘブライ：7387
ベトナム：8673
ベロルシア（白ロシア）：6669
ベンガル（バングラ）：6678
ペルシャ：7065
ポーランド：8076
ポルトガル：8084
マオリ：7773
マケドニア：7775
マライ（マレー）：7783
マラッタ：7782
マラヤーラム：7776
マルタ：7784
マダガスカル：7771
モルダビア：7779
モンゴル：7778
ヨルバ：8979
ラオ：7679
ラテン：7665
ラトビア（レット）：7686
リトアニア：7684
リンガラ：7678
ルーマニア：8279
レトロマンス：8277
ロシア：8285



# MDやカセットテープに録音する

### ■デジタル録音

デジタル信号のままMDなどに録音できます。ただし、DVDの場合、以下の条件が必要です。

- ディスクに著作権保護の処理がされていない。
- 録音側の機器がサンプリング周波数48 kHz／16 bitに対応している。
- “PCMダウンサンプリング変換”（☞21ページ）が“する”に設定されている。

**デジタル録音するには**

直接、光デジタルケーブルで録音機器と接続してください。（☞7ページ「デジタル接続」）

- DVDの場合、デジタル出力を以下のように設定してください。（☞21ページ）
  “Dolby Digital”　：“PCM”
  “DTS Digital Surround”　：“Off”

**お知らせ**

DTS信号は録音できません。

### ■アナログ録音

アナログ信号に変換された音声を、著作権保護の影響を受けずにカセットテープやMDに録音できます。

**アナログ録音するには**

直接、音声コードで録音機器と接続してくだい。（☞7ページ「アナログ接続」）

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

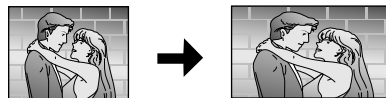
「DTS」、「DTSデジタルサラウンド」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の登録商標です。

# プログレッシブ出力について（DVD-XP30のみ）

## 画角と水平位置の調節

### 画角の調節

プログレッシブ出力時に、**4：3サイズのビデオ素材を16：9（ワイド）テレビで見ると**、画角が合っていないため、映像が左右に引き伸ばされてしまいます。

➜

この場合、画面に“４：3ソフト”と数秒間表示されます。

正しい画角で映像を見るためには、

- **テレビがプログレッシブ映像の画角を調節できる場合**
  テレビの機能を使って画角を調節してください。
- **テレビがプログレッシブ映像の画角を調節できない場合**
  本機の［PROGRESSIVE OUT］を押して、インターレース出力してください。
  （本体表示窓の“ PROG OUT ”が消灯します。）

### 水平位置の調節

**プログレッシブ出力時に、画像の左右が切れている場合は、以下の方法で、左右の位置を調節してください。**

**1** **[画面表示]をくり返し押し、本機情報画面**（☞19ページ）**を表示させる**
本機情報画面のうち、いずれか一つが表示されます。

**2** **[▲、▼]で下記絵表示を表示させる**

**3** **[◄、►]で矢印アイコンをハイライトさせる**

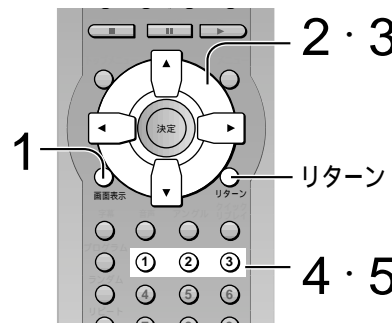
矢印アイコン

**4** **[1]を押す**

**5** **[1]（左へ移動）または[3]（右へ移動）を押し、左右の位置を調節する**

■ **お買い上げ時の位置へ戻すには**
［2］を押す

■ **画面表示を消すには**
［リターン］を押す

- 設定された位置は電源を切っても保存されます。

## プログレッシブ対応テレビ一覧表

| テレビタイプ | 品番 | | |
|---|---|---|---|
| BSデジタルハイビジョン | TH-36DH100 | TH-36D100 | TH-36D20 |
| | TH-36D10 | TH-32D100 | TH-32D20 |
| | TH-32D10 | TH-28D20 | TH-28D10 |
| ハイビジョン | TH-36FH1 | TH-32FH1 | TH-36FH10 |
| | TH-32FH10 | TH-36HG1 | TH-32HG1 |
| | TH-28HW3 | TH-28HW2 | |
| プログレッシブワイド | TH-36FP30 | TH-36FP25 | TH-36FP10 |
| | TH-32FP30 | TH-32FP25 | TH-32FP10 |
| | TH-36FP15 | TH-32FP15 | TH-28FP15 |
| | TH-36FP20 | TH-32FP20 | TH-28FP30 |
| | TH-28FP25 | TH-28FP20 | |
| プログレッシブ | TH-33FP2 | TH-29FP5 | TH-29FP3 |
| | TH-29FP2 | | |
| DVDビデオ内蔵ワイド液晶 | TH-15DT2 | TH-15DTX1 | |
| ワイド液晶 | TH-22LT1 | TH-15LT1 | TH-15LV1 |
| プラズマディスプレイ | TH-50PH50 | TH-50PHD3 | TH-42PD2 |
| | TH-37PD2 | TH-42PM2 | TH-37PM2 |
| | TH-42PM50 | TH-42PM30 | TH-42PM20 |
| | TH-37PM50 | TH-37PM20 | TH-42PWD4 |
| | TH-42PWD3 | TH-37PWD4 | |
| リアプロジェクター | TH-47FP10 | TH-48FH10 | |
| 液晶プロジェクター | TH-AE100 | | |

（2001年10月現在／当社製テレビのみ）

※他社の対応テレビについては、該当メーカーに、「DVDプログレッシブ出力のコピーガードシステム（マクロビジョン方式）に対応している525P映像入力端子が付いているか」をご確認ください。

**音のエチケット**

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケットシンボルマーク

# 用語解説

## I／P／B

DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。

**I-picture：** 共用データの基準として単独で記録されるフレーム
**P-picture：** 過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられるフレーム
**B-picture：** I／P両方を元につくられ、両者の間をうめるフレーム

I-pictureの画質がもっとも良く、画質調整をするときは、I-pictureで一時停止することをおすすめします。

## インターレース出力/プログレッシブ出力

従来の映像信号（NTSC）は525i（i： インターレース＝飛び越し走査）といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p（p：プログレッシブ＝順次走査）といいます。

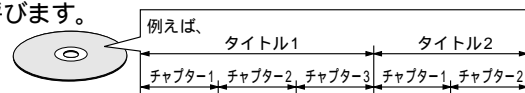
## MP3

MPEG Audio Layer 3（エムペグ オーディオ レイヤー）（MP3）という音声圧縮方式は、元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できます。

## コンポーネント映像出力端子

S映像よりもさらに鮮明な、D映像と同等の映像を得ることができます。テレビやモニターなどにより入力端子の表示が異なる（Y/PB/PR、Y/B-Y/R-Y、Y/CB/CRなど）場合がありますので、そちらの説明書もご覧ください。
また、本端子はプログレッシブ映像出力（525p）にも対応※しているため、525i信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。（※DVD-XP30のみ）

## タイトル、チャプター（DVD）

DVDは、いくつかの大きな区切り（タイトル）と小さな区切り（チャプター）に分けられており、それぞれの区切りの番号を、タイトル番号、チャプター番号と呼びます。

## ダイナミックレンジ

機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。

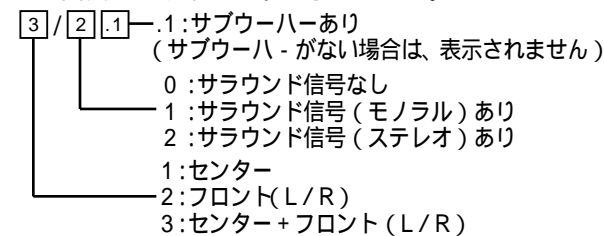
## チャンネル（ch）

出力される音域や特性によって区別された音声の種類です。
例）5.1チャンネル
- フロントスピーカー［L（1ch）／R（1ch)］
- センタースピーカー（1ch）
- サラウンドスピーカー［L（1ch）／R（1ch)］
- サブウーハー［1ch×0.1※= 0.1ch］

※出力される音声全体に対して低音が占める割合

GUI画面では以下のように示されます。

3 / 2 .1

**.1**：サブウーハーあり
（サブウーハーがない場合は、表示されません）
**0**：サラウンド信号なし
**1**：サラウンド信号（モノラル）あり
**2**：サラウンド信号（ステレオ）あり
**1**：センター
**2**：フロント（L／R）
**3**：センター＋フロント（L／R）

## DTS（Digital Theater Systems）（デジタル シアター システム）

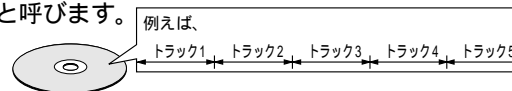
多くの映画館で採用されている最大5.1chのサラウンドシステムです。情報量が多いので、リアルな音響効果が得られます。

## デコーダー

DVDなどに符号化して記録した音声データを、通常の音声信号に戻す装置。この処理をデコードといいます。

## トラック（ビデオCD/CD）

ビデオCDやCDは、いくつかの区切り（トラック）に分けられており、これらの区切りの番号をトラック番号と呼びます。

例えば、
トラック1 トラック2 トラック3 トラック4 トラック5

## ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2ch）はもちろん、最大5.1chのサラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

## ドルビープロロジック

4チャンネル信号を2チャンネルに記録し、演算処理により、再び4チャンネルの独立した信号を再生するサラウンドシステムです。

## Bitstream（ビットストリーム）

圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。デコーダーによって5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコード（復号）されます。

## フィルム素材／ビデオ素材

DVD ソフトの映像情報は、以下の2通りが一般的です。本機は、DVDソフトに記録された映像情報がどちらの素材かを判別し、最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。（DVD-XP30 のみ）

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ／秒で記録されているもので、主に映画撮影で使われています。最近では30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- **ビデオ素材**
  映像情報が30コマ／秒で記録されているもの。

## リニアPCM（LPCM）

圧縮せずにデジタルに置き換えられた音声信号です。DVDは容量が大きいため、CD以上の精度でデータを収録することができます。
本機では、デジタル音声出力端子からのリニアPCM音声は2chで出力されます。

# お手入れ・使用上のお願い

## お手入れ

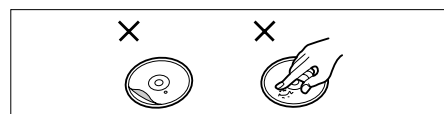
### ■本体が汚れたら
付属のクリーニングクロスでふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

### ■ディスクをよい音でお楽しみいただくために
別売りの専用クリーナーなどで、定期的に清掃されることをおすすめします。
CDレンズクリーナー（別売り：RP-CL510）

## ディスクについて

### ■ 汚れたときは
**DVD、ビデオCD、CD**
水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。
**推奨品：クリーニングクロス（品番 VUA7091）**（サービスルート扱い）
**DVD-R**
- 必ず専用の**DVD-RAM/PDディスククリーナー LF-K200DCJ1（別売）、RFKZ0093（サービスルート扱い）**でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をよくお読みください。
- 布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

### ■ 露がついたら
急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。DVD-Rは、専用のクリーナー（上記）でふいてください。

### ■ 取扱上のお願い
ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。
- 再生面には手を触れない。
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルを貼らない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。（☞下図）

- 市販のラベルプリンターで表面に印刷したディスクは使わない。
- ハート型など、特殊形状のディスクは使わない。

### ■ 保管
次のような場所に置かないでください
- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

# Q ＆ A（よくあるご質問）

| | Q（質問） | A（回答） | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 接続／設置について | ドルビーデジタルやDTSの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か | デコーダー内蔵のAVアンプと6本のスピーカーを用意すれば、5.1chサラウンド音声がお楽しみになれます。 | 7 |
| | ハイビジョンテレビに接続できるのか | 接続できます。より良い映像のために、DVD対応のコンポーネントビデオ端子に接続することをお薦めします。ハイビジョン方式専用のコンポーネントビデオ端子には接続しないでください。 | 6、7 |
| | S映像端子、コンポーネントビデオ端子、D端子すべてがあるテレビの場合、どれに接続したらいいのか | コンポーネントビデオ端子またはD端子に接続すると、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S映像端子に接続した場合より、さらに忠実に色を再現します。 | 7 |
| | LDと接続できるか | 本機には接続できません。 | ― |
| | 引っ越しても使えるか | 東日本、西日本に関係なく使えます。 | ― |
| | 海外でも使えるか | 本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使用できません。 | ― |
| 使いかたについて | 海外で買ったDVDは再生できるか | リージョン番号が**「ALL」**もしくは**「2」**を含んでいて、映像方式がNTSCであれば再生できます。ディスクのジャケットをご確認ください。 | 表紙 |
| | リージョン番号がないディスクは再生できるか | DVDのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。規格を満たしていないDVDは再生できません。 | ― |
| | CD-Gは再生できるか | 再生できません。 | ― |
| | ビデオで録画できるか | ほとんどのDVDはコピー禁止処理がされており、録画できません。 | ― |

# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

| | こんなときは | ここをお確かめください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 電源について | **電源が入らない** | 電源プラグをコンセントへしっかりと差し込んでください。 | 6 |
| | **勝手に電源が切れる** | 停止状態で約30分経過すると、節電のため、電源が自動的にスタンバイ状態になります。**（オートパワーオフ）**<br>再度電源を入れ直してください。 | ー |
| | | スリープ機能が設定されています。 | 10 |
| 操作について | **各ボタン操作ができない** | ディスクによっては、特定の操作を禁止している場合があります。 | ー |
| | | 落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。電源を一度、「切」「入」してください。 | ー |
| | **リモコンが働かない** | 乾電池は、⊕⊖を確かめて正しく入れ、消耗している場合は、新しいものに交換してください。 | 5 |
| | | リモコン受信部に向けて正しく操作してください。 | 5 |
| | **[▶]（再生）を押しても、再生が始まらない（または、すぐに停止する）** | 寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部に露が付くことがあります。1～2時間放置してください。 | ー |
| | | 本機で再生できるディスクかどうか確認してください。 | 表紙、2 |
| | | ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。 | 25 |
| | | ディスクを正しくセットしてください。 | 9 |
| | | 初期設定“視聴制限”の設定を確認してください。 | 20 |

| | こんなときは | ここをお確かめください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 操作について | **音声／字幕言語が切り換えられない** | 複数の言語が入っていないディスクでは切り換えできません。 | ー |
| | | 本機の**［音声］［字幕］**ボタンでは切り換えできないディスクでも、ディスクのメニュー画面等で切り換えできる場合があります。 | ー |
| | **字幕が出ない** | 字幕の入っていないDVDでは字幕が表示されません。 | ー |
| | | 字幕が“切”になっている場合は、字幕を“入”にしてください。 | 13 |
| | | A-Bリピート再生のA点、B点や、マーカーでマークを付けた箇所の前後では、字幕が表示されないことがあります。 | ー |
| | **アングルを変えて見ることができない** | 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り換えることができます。 | ー |
| | **視聴制限で設定した暗証番号を忘れた**<br>**すべての設定を、工場出荷時に戻したい** | 以下の操作で初期設定の内容を工場出荷時に戻してください。<br>**1** 停止中、本体の**[❚❚]**と**[⏮/◀◀]**を押しながら、テレビ画面の“オールクリア”が消えるまで**[▲、OPEN/CLOSE]**を押す<br>**2**本体の電源を一度**「切」「入」**する | ー |

| | こんなときは | ここをお確かめください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 音声について | **音声が出ない** | 接続した機器の音量を確認してください。 | − |
| | | 接続、設定を確認してください。 | 6、7、21 |
| | | 接続した機器の入力切り換えは正しいですか？ | − |
| | | 音声がひずむ場合は、ADVANCED SURROUND V.S.S.を“切”にしてください。 | 14 |
| | | 3本以上のスピーカーをつないでいるときは、ADVANCED SURROUND V.S.S. を“切”にしてください。 | 14 |
| | **耳を刺激するような音が出る** | 他の機器とデジタル接続しているときは、“Dolby Digital”や“DTS Digital Surround”を正しく設定してください。 | 21 |
| 映像について | **早送り／早戻しをしたら画像が乱れる** | 多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。 | − |
| | **テレビに映像が映らない（または画面サイズがおかしい）** | 接続を確認してください。 | 6、7 |
| | | テレビの電源は入っていますか？ | − |
| | | テレビの入力切換は正しいですか？ | − |
| | | “TVアスペクト”は正しく設定されていますか？ | 8 |
| | | テレビ側の画面モードを変更してください。 | − |
| | | **（DVD-XP30 のみ）**<br>プログレッシブ入力に対応していないテレビでは、本機のプログレッシブ映像は楽しめません。テレビの映像入力方式をインタレースに切り換えてください。プログレッシブ出力時には、本機の「映像出力」端子と、「S1映像出力」端子からは映像が出力されません。 | 9 |
| | **プログレッシブ出力（525p）時、映像の一部が二重にぶれて見える** | **（DVD-XP30 のみ）**<br>プログレッシブ出力を「切」にしてください。映像ソフトそのものの編集方法や素材の状態に起因する症状ですが、インターレース出力（525i）では問題なく再生できます。 | 9 |

| | こんなときは | ここをお確かめください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 表示について | **画面メッセージが出ない** | “画面メッセージ”を“入”にしてください。 | 21 |
| | **GUI画面が欠ける（または表示されない）** | GUI画面表示中、カーソルボタン**[◀、▶]**を押して右側の矢印アイコンを選び、**[▲、▼]**を押して上下に移動させてください。 | 18 |

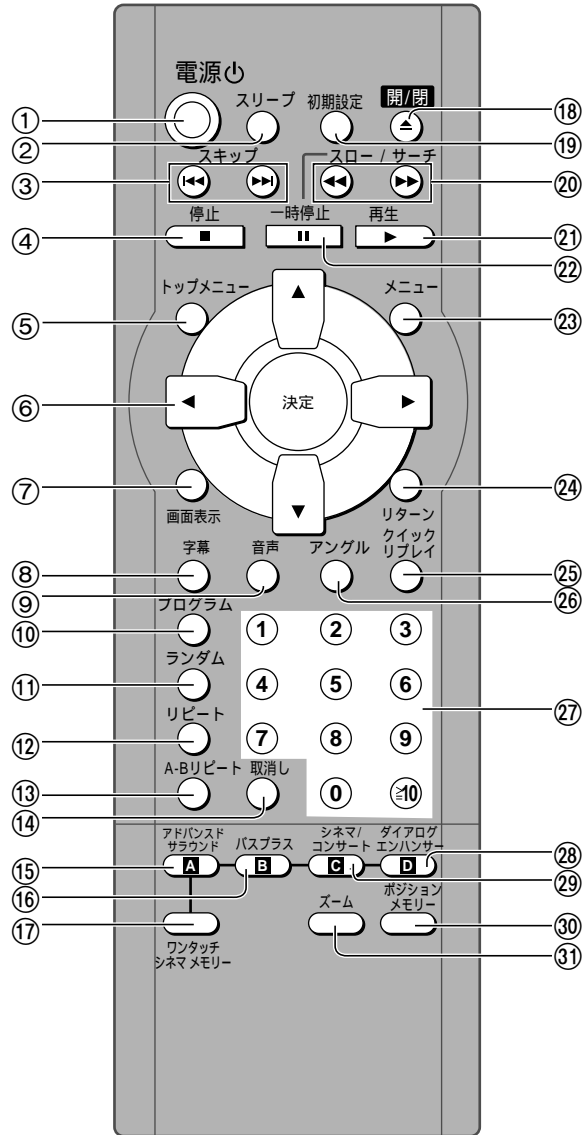
**エラーメッセージについて**

| | こんなときは | ここをお確かめください | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 表示窓 | **“NO PLAY”** | 再生できないディスクが入っています。 | 2 |
| | | “視聴制限”を設定したディスクが入っています。 | 20 |
| | **“H □□”（□□は数字）** | 異常が発生しました。（“H”以降の数字は、本機の状態によって変わります。）電源を一度、「切」「入」してください。 | − |
| | **“NO DISC”** | ディスクが入っていません。 | − |
| | | ディスクが正しく入っていません。 | − |
| 画面 | **“ディスクを確認してください”** | ディスクがよごれています。 | 25 |
| | **“TVタイプがインターレース（525I）になっています”** | プログレッシブ出力をするには、プログレッシブ信号対応テレビと接続し、初期設定“TVタイプ”を“プログレッシブ（525P）対応”に設定してください。 | 8 |
| | **“4：3ソフト”** | テレビとディスク（素材）の画角が合っていません。画角を調節する、または、初期設定“画面メッセージ”を“切”にしてください。 | 21、23 |

**■処置をされても表示が消えないときは**

お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」（☞31ページ）に修理をご依頼ください。
その場合、画面や表示窓の文字をお知らせください。
（例：“H01”の場合「**H01**」）

# 各部のなまえとはたらき

## リモコン

① **[電源 ⏻]ボタン**（8）

② **[スリープ]ボタン**（10）
指定の時間に電源が切れるように設定する

③ **[|◀◀、▶▶|、スキップ]ボタン**（11）

④ **[■、停止]ボタン**（9）

⑤ **[トップメニュー]ボタン**（9、12）
ディスクのメニュー画面を表示する

⑥ **[▲、▼、◀、▶] カーソルボタン／[決定]ボタン**（8）

**カーソル／〔決定〕ボタンの使い方**
— カーソルを移動
決定 — 決定する

⑦ **[画面表示]ボタン**（17、18、23）
GUI画面を表示する

⑧ **[字幕]ボタン**（13）
DVDの字幕言語を切り換える

⑨ **[音声]ボタン**（13）
DVD、 ビデオCDの音声を切り換える

⑩ **[プログラム]ボタン**（16）
プログラム再生をする

⑪ **[ランダム]ボタン**（16）
ランダム再生をする

⑫ **[リピート]ボタン**（17）
繰り返し再生をする

⑬ **[A-Bリピート]ボタン**（17）
指定した2点間を繰り返し再生する

⑭ **[取消し]ボタン**（16）
入力した数字を取り消す

⑮ **[A、アドバンスドサラウンド]ボタン**（14）
V.S.S.のレベルを変えたり、「入」、「切」する

⑯ **[B、バスプラス]ボタン**（14）
アンプ内蔵サブウーハーへの出力レベルを変えたり、「入」、「切」する

⑰ **[ワンタッチ シネマ メモリー]ボタン**（15）
お好みの設定を記憶、呼び出す

⑱ **[≜、開／閉]ボタン**（9）

⑲ **[初期設定]ボタン**（8、20）
初期設定画面を表示する

⑳ **[◀◀、▶▶、 スロー/サーチ]ボタン**（11）

㉑ **[▶、再生]ボタン**（9）

㉒ **[❚❚、一時停止]ボタン**（10）

㉓ **[メニュー]ボタン**（9）
ディスクのメニュー画面を表示する

㉔ **[リターン]ボタン**（8）
メニュー画面に戻る

㉕ **[クイックリプレイ]ボタン**（11）
少し前の場面に戻る

㉖ **[アングル]ボタン**（13）
複数のアングルが記録されているDVDで、角度を切り換える

㉗ **数字ボタン**（9）

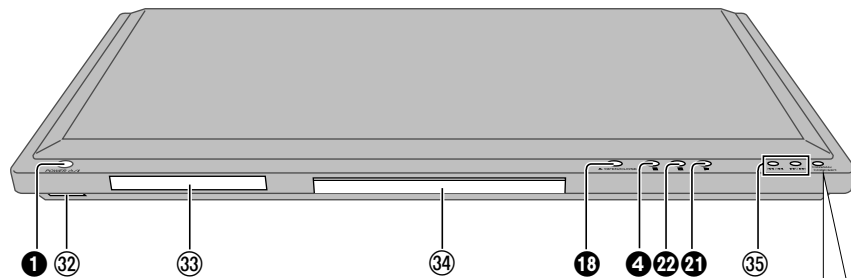
㉘ **[D、ダイアログエンハンサー]ボタン**（15）
迫力ある効果音が記録されたソフトでのセリフを聞きとりやすくする

㉙ **[C、シネマ／コンサート]ボタン**（15）
映画鑑賞に適した映像とコンサートホールにいるかのような臨場感のある音声を楽しむ

㉚ **[ポジションメモリー]ボタン**（10）
電源を切る、もしくはディスクを入れ換えても位置を記憶させる

㉛ **[ズーム]ボタン**（13）
標準（4:3）テレビで16:9（ワイド）ソフト再生時に画面をズームする

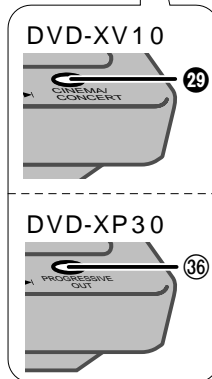
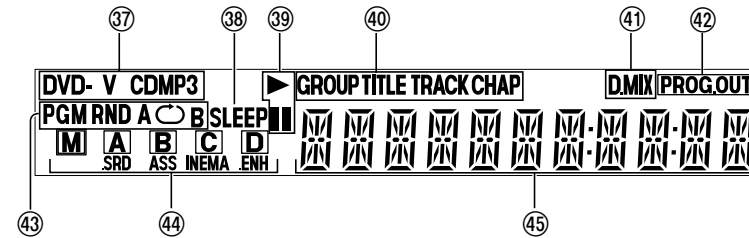
## 本体

❶や❹などのボタンは、リモコンのボタンと同じはたらきをします。

㉜ **リモコン受信部**（5）
㉝ **表示窓（右記）**
㉞ **ディスクトレイ**（9）
㉟ **[⏮/◀◀、▶▶/⏭]（スキップ／スロー／サーチ）ボタン**（11）

**DVD-XV10**
㉙ **[CINEMA/CONCERT]ボタン**（15）

**DVD-XP30**
㊱ **[PROGRESSIVE OUT]ボタン**（9）
プログレッシブ出力をする

**お知らせ**
初期設定画面で“インタレース(525I)”(☞8ページ）を選んだ場合は、誤動作防止のため、この機能は働きません。

## 表示窓

㊲ **ディスク表示**
DVD-V :DVDビデオ
VCD :ビデオCD
CD :音楽CD
MP3 :MP3ディスク

㊳ **スリープ表示**
スリープ機能が働いているとき点灯

㊴ **再生表示**
▶: 再生中
▶（点滅）: 続き再生メモリー中
❚❚: 一時停止

㊵ **メイン表示部の表示モード**
GROUP :グループ番号
TITLE :タイトル番号
TRACK :トラック番号
CHAP :チャプター番号

㊶ **D. MIX 表示**
マルチチャンネル信号を2チャンネルにダウンミックス可能であることを表示

**DVD-XP30 のみ**
㊷ **プログレッシブ出力表示**（9）
映像がプログレッシブ出力されていることを表します。

㊸ **再生状態表示**（16）
PGM: プログラム再生
RND :ランダム再生
⟳ :リピート再生
A ⟳ B :A-Bリピート再生

㊹ **ABCD表示**（14、15）
各機能やメモリーが働いているとき点灯
[M]: 設定が記憶された状態
[A].SRD: アドバンスドサラウンド
[B]ASS: バスプラス
[C]INEMA: シネマ
[D].ENH: ダイアログエンハンサー

㊺ **メイン表示部**
再生経過時間、トラック番号、各種メッセージなどを表示

# 別売品のご紹介

2001年10月現在のものです。品番は変更されることがあります。

**● コード/ケーブル**

| 名称 | 品番 | |
|---|---|---|
| S映像コード | RP-CVS0G10 (1.0 m) | RP-CVS0G30 (3.0 m) |
| | RP-CVS0G20 (2.0 m) | RP-CVS0G50 (5.0 m) |
| コンポーネントビデオコード | RP-CVPCG10 (1.0 m) | RP-CVPCG50 (5.0 m) |
| | RP-CVPCG20 (2.0 m) | |
| D端子ケーブル | RP-CVDG15 (1.5 m) | RP-CVDG30 (3.0 m) |
| D端子ピンケーブル | RP-CVCDG15 (1.5 m) | RP-CVCDG30 (3.0 m) |
| 音声コード | RP-CAP3G05 (0.5 m) | RP-CAP3G30 (3.0 m) |
| | RP-CAP3G10 (1.0 m) | RP-CAP3G50 (5.0 m) |
| | RP-CAP3G15 (1.5 m) | RP-CAP3G100 (10.0 m) |
| | RP-CAP3G20 (2.0 m) | |
| 光デジタルケーブル | RP-CA2005A (0.5 m) | RP-CA2020A (2.0 m) |
| | RP-CA2010A (1.0 m) | RP-CA2030A (3.0 m) |

**● 機器**

| 名称 | 品番 |
|---|---|
| AVアンプ (AVコントロールアンプ) | SA-XR10※ |
| スピーカーシステム | SB-XRP10 |
| フロントスピーカー (L／R、左右一組) | SB-LV500 |
| センタースピーカー | SB-C500 |
| サラウンドスピーカー (L／R、左右一組) | SB-S500 |
| アクティブサブウーハー | SB-AS30 |

※ Dolby Digital／DTS Digital Surroundデコーダーを装備しています。

# 保証とアフターサービス よくお読みください

**修理・お取り扱い・お手入れ などのご相談は・・・ まず、お買い上げの販売店へ お申し付けください**

**転居や贈答品などでお困りの場合は・・・**

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

**使いかた・お買い物などのご相談**

ナショナル／パナソニック
**お客様ご相談センター**

電話 フリーダイヤル 0120-878-365 (パナは 365日)
FAX フリーダイヤル 0120-878-236
365日／受付9時～20時

**Help desk for foreign residents in Japan**
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
**Tokyo** (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

**■保証書（別添付）**

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

**■補修用性能部品の保有期間**

当社は、DVD/CD プレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注） 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**修理を依頼されるとき**

26～27ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

**● 保証期間中は**

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

**● 保証期間を過ぎているときは**

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

**● 修理料金の仕組み**

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

| ご連絡いただきたい内容 | |
|---|---|
| 品名 | DVD/CD プレーヤー |
| 品番 | DVD-XV10 / DVD-XP30 |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |

## 修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
**修 理 ご 相 談 窓 口**

**ナビダイヤル(全国共通番号)**

**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

## ナショナル／パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

### 北 海 道 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 札幌 | 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 | ☎(011)894-1251 |
| 旭川 | 旭川市2条通21丁目左1号 | ☎(0166)31-6151 |
| 帯広 | 帯広市西19条南1丁目7-11 | ☎(0155)33-8477 |
| 函館 | 函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) | ☎(0138)48-6631 |

### 東 北 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 青森 | 青森市大字八ッ役字矢作1-37 | ☎(017)739-9712 |
| 秋田 | 秋田市御所野湯本2丁目1-2 | ☎(018)826-1600 |
| 岩手 | 盛岡市羽場13地割30-3 | ☎(019)639-5120 |
| 宮城 | 仙台市宮城野区扇町7-4-18 | ☎(022)387-1117 |
| 山形 | 山形市流通センター3丁目12-2 | ☎(023)641-8100 |
| 福島 | 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 | ☎(0243)34-1301 |

### 首 都 圏 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 栃木 | 宇都宮市御幸町194-20 | ☎(028)689-2555 |
| 群馬 | 高崎市大沢町229-1 | ☎(027)352-1109 |
| 水戸 | 水戸市柳河町309-2 | ☎(029)225-0249 |
| つくば | つくば市花畑2丁目8-1 | ☎(0298)64-8756 |
| 埼玉 | 桶川市赤堀2丁目4-2 | ☎(048)728-8960 |
| 千葉 | 千葉市中央区星久喜町172 | ☎(043)208-6034 |
| 東京 | 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 | ☎(03)5477-9780 |
| 山梨 | 甲府市下飯田2丁目1-27 | ☎(055)222-5171 |
| 神奈川 | 横浜市港南区日野5丁目3-16 | ☎(045)847-9720 |
| 新潟 | 新潟市東明1丁目8-14 | ☎(025)286-7725 |

### 中 部 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 石川 | 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 | ☎(076)294-2683 |
| 富山 | 富山市寺島1298 | ☎(076)432-8705 |
| 福井 | 福井市開発4丁目112 | ☎(0776)54-5606 |
| 長野 | 松本市大字笹賀7600-7 | ☎(0263)58-0073 |
| 静岡 | 静岡市西島765 | ☎(054)287-9000 |
| 名古屋 | 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 | ☎(052)819-0225 |
| 岡崎 | 岡崎市岡町南久保28 | ☎(0564)55-5719 |
| 岐阜 | 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 | ☎(058)323-6010 |
| 高山 | 高山市花岡町3丁目82 | ☎(0577)33-0613 |
| 三重 | 久居市森町字北谷1920-3 | ☎(059)255-1380 |

### 近 畿 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 滋賀 | 守山市勝部6丁目2-1 | ☎(077)582-5021 |
| 京都 | 京都市南区上鳥羽石橋町20-1 | ☎(075)672-9636 |
| 大阪 | 大阪市北区本庄西1丁目1-7 | ☎(06)6359-6225 |
| 奈良 | 大和郡山市椎木町404-2 | ☎(0743)59-2770 |
| 和歌山 | 和歌山市中島499-1 | ☎(073)475-2984 |
| 兵庫 | 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 | ☎(078)272-6645 |

### 中 国 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 鳥取 | 鳥取市安長295-1 | ☎(0857)26-9695 |
| 米子 | 米子市米原4丁目2-33 | ☎(0859)34-2129 |
| 松江 | 松江市西津田2丁目10-19 | ☎(0852)23-1128 |
| 出雲 | 出雲市渡橋町416 | ☎(0853)21-3133 |
| 浜田 | 浜田市下府町327-93 | ☎(0855)22-6629 |
| 岡山 | 岡山県都窪郡早島町矢尾807 | ☎(086)292-1162 |
| 広島 | 広島市西区南観音8丁目13-20 | ☎(082)295-5011 |
| 山口 | 山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 | ☎(083)986-4050 |

### 四 国 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 香川 | 高松市勅使町152-2 | ☎(087)868-9477 |
| 徳島 | 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 | ☎(088)698-1125 |
| 高知 | 南国市岡豊町中島331-1 | ☎(088)866-3142 |
| 愛媛 | 松山市土居田町750-2 | ☎(089)971-2144 |

### 九 州 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 福岡 | 春日市春日公園3丁目48 | ☎(092)593-9036 |
| 佐賀 | 佐賀市本庄町大字本庄896-2 | ☎(0952)26-9151 |
| 長崎 | 長崎市東町1949-1 | ☎(095)830-1658 |
| 大分 | 大分市萩原4丁目8-35 | ☎(097)556-3815 |
| 宮崎 | 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 | ☎(0985)85-6530 |
| 熊本 | 熊本市健軍本町12-3 | ☎(096)367-6067 |
| 天草 | 本渡市港町18-11 | ☎(0969)22-3125 |
| 鹿児島 | 鹿児島市与次郎1丁目5-33 | ☎(099)250-5657 |
| 大島 | 名瀬市矢之脇町10-5 | ☎(0997)53-5101 |

### 沖 縄 地 区

| 地区 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 沖縄 | 浦添市城間4丁目23-11 | ☎(098)877-1207 |

**所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。**

0501

# 主な仕様

**許容周囲温度**　+5～35 ℃
**許容相対湿度**　5～90% RH（結露なきこと）
**再生可能ディスク**
- DVD-Video、DVD-R（DVDビデオ規格準拠）
- 音楽用CD（CD-DA）　●ビデオCD
- CD-R/RW（CD-DA、ビデオCDフォーマットのディスク）
- MP3
  再生可能な最大トラック数：999トラック
  再生可能な最大グループ数：99 グループ
  ビットレート：32 kbps～320 kbps

**信号形式**　NTSC
**映像出力**
出力レベル　：1 Vp-p（75 Ω）
出力端子　：ピンジャック
端子数　：1系統
**S映像出力**
Y出力レベル　：1 Vp-p（75 Ω）
C出力レベル　：0.286 Vp-p（75 Ω）
出力端子　：S端子　　端子数　：1系統

**コンポーネント映像出力**
- **525I/480I（DVD-XV10）**
- **525P/525I（480P/480I）（DVD-XP30）**
  Y出力レベル：1 Vp-p（75 Ω）
  $C_B$出力レベル　**（DVD-XV10）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
  $P_B/C_B$出力レベル **（DVD-XP30）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
  $C_R$出力レベル　**（DVD-XV10）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
  $P_R/C_R$出力レベル **（DVD-XP30）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
  出力端子：ピンジャック
  （**Y:** 緑、**$C_B$・$P_B$/ $C_B$:** 青、**$C_R$・$P_R$/ $C_R$:** 赤）
  端子数：1系統

**D1映像出力（DVD-XV10）**
**D1/D2映像出力（DVD-XP30）**
Y出力レベル：1 Vp-p（75 Ω）
$C_B$出力レベル　**（DVD-XV10）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
$P_B/C_B$出力レベル **（DVD-XP30）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
$C_R$出力レベル　**（DVD-XV10）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
$P_R/C_R$出力レベル **（DVD-XP30）**：0.7 Vp-p（75 Ω）
出力端子：D端子　　端子数：1系統
**音声出力**
出力レベル：2 Vrms（1 kHz、0 dB）
出力端子　：ピンジャック
端子数：
2CH：1系統　サブウーハー出力（0.1CH）：1系統

**音声出力特性**
**周波数特性**
- DVD（リニア音声）
  4 Hz～22 kHz（48 kHzサンプリング）
  4 Hz～44 kHz（96 kHzサンプリング）
- CD　4 Hz～20 kHz（JEITA）

**S／N比**　● CD　115 dB（JEITA）
**ダイナミックレンジ**
- DVD（リニア音声）102 dB ● CD 98 dB（JEITA）

**全高調波歪率**
- CD　0.0025 %（JEITA）

**デジタル音声出力**
光デジタル出力　：光コネクター

**電源**　AC 100 V　50／60 Hz
**消費電力**　10 W（**DVD-XV10**）　11 W（**DVD-XP30**）
電源「スタンバイ」時 約1.5 W
**外形寸法**　430 (幅)×300 (奥行)×52 (高さ) mm（突起物を含まず）
**質量**　約2.9 kg

この仕様は､性能向上のため変更することがあります。

**愛情点検**　**長年ご使用の DVD/CD プレーヤーの点検を！**

**こんな症状はありませんか**
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

**このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。**

## 便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

| お買い上げ日 | 年　月　日 | 品　番 | DVD-XP30／DVD-XV10 |
|---|---|---|---|
| 販売店名 | ☎（　）　－ | お客様ご相談窓口 | ☎（　）　－ |


**松下電器産業株式会社　AVCネットワーク事業グループ**
〒571－8505　大阪府門真市松生町1番4号


© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）2001


この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。


RQT6217-S
F1001MM1101


Panasonic　DVD/CDプレーヤー　DVD-XP30/DVD-XV10　取扱説明書